大正九年十一月十四日 第三種郵便物認可
康德七年五月十日（昭和十五年）
新京日日新聞 （金曜日） 第六千二百二十八號 （一）
新京日日新聞 夕刊 五月九日
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河栄忠 編輯人 和波熊 印刷人 水越内之介

開拓勤勞奉仕の青年聖鍬隊進軍

けふ先遣隊内原出發

滿洲開拓の鍬を振ふ日本青年勤勞奉仕隊は特設農場前期班（一、七五七名）の先遣隊七十二名をトップに九日内原訓練所を出發、十四日には現地農場に到着するが、續いて

△第一班（一、〇五三名）は廿二日鶴山農場（四二一名）ザルト農場（二一一名）宋站農場（二一一名）に
△第二班（二一一名）は廿二日寶清農場に
△第三班（二一一名）は廿五日宋站農場に
△第四班（二一〇名）は廿六日白家農場に

相前後して入植、それぞれ勤勞の鍬を振ひ引つゞき特設農場後期班（一、七五七名）も渡滿

△第一班（六五九名）は七月廿一日ザルト農場（四三九名）宋站農場（二二〇名）に
△第二班（二一九名）は七月廿三日宋站農場に
△第三班（四二九名）は七月廿六日鶴山農場に
△第四班（二二〇名）は七月廿七日白家農場に
△第五班（二二〇名）は豐清農場

にそれぞれ着き集團勤勞を行ふ、なほ一般開拓團班（三、三〇〇名）は目下農場の割當を行つてゐるが、先遣隊（三〇〇名）は廿六日、第一班（三〇〇名）卅一日、第二班（一〇〇名）六月一日、第三班（七五〇名）二日、第四班（一〇〇名）五日、第五班（二〇〇名）九日、第六班（三〇〇名）十日、第七班（七五〇名）十一日、第八班（一〇〇名）十三日、第九班（三〇〇名）十五日の順で相前後して内原を出發する

抗戰に止め

第五戰區の敗敵 二十個師を覆滅

白河河畔に殲滅戰

【〇〇八日發國通】襄東作戰皇軍各兵團は八日朝來全線に亘つてひしひしと包圍を壓縮すると共に圈内隨所において敗敵集團を捕捉各個擊滅をなしつゝ包圍圈を北岸に壓縮しつゝあるが、中支軍では戰局に關し午後四時左の軍發表をなすと同時に前線報道部長談を發表した

中支軍發表、軍は漢水以東敵第五戰區既設抵抗地帶に據る約廿個師を覆滅し白河々畔に敗敵を追擊セン滅中なり

戰線三百數十キロ！

地曳網を曳く如く捕捉擊滅

中支前線報道部長談 戰線實に二百數十キロ河南、湖北の省境地區二萬數千平方キロの廣大なる地域に展開された今次の潰滅戰は大別、大洪二大山系の敵既設抵抗地帶における覆滅戰より今や支那千古の史蹟を擁する南陽一帶平原における追擊戰に推移した、敵はその殆ど全兵團を大別、大洪兩山系を據點として既設せる抵抗地帶に配置し各山頂各稜部、各隘路を悉く占領し土民を使役し上空ならびに地上に對し巧みに遮蔽せる堅固なる數の條縱深陣地を構築し强靱なる抗戰を準備してゐた

然るに今次作戰の結果を見るに素よりわが作戰の巧妙諸兵種共同の緊密とわが軍隊の精鋭とをもつて攻めて陷らざる陣地はないが、僅々六日にして敵が鐵壁と恃みし全陣地地帶を全く覆滅せしは彼我の戰力戰意の强弱を如實に天下に表明したもので、從來作戰の轉移誘發作戰を口實として軍民及び第三國を僞瞞するを常とせる蔣政權も既に云ふべき言葉を知らず沈默の餘儀なきに至れるも理なりと云ふべきである、而してまたわが軍は嶮峻を踏破し炎暑を冒しその主陣地に突入するや敵の抗戰組織は全く崩壞し各部隊支離滅裂に分散、四方に遁走し團長、營長の屍を遺棄し、甚だしきは師長の屍をも置去りにせるものあるは屢ば報道せられたる所、群雞一石の投ずるに遭ひて四散するに似てわが軍をして追擊捕獲すべき目標の選擇に困惑せしめた例が少くなかつた

若し嶮峻複雜なる大別山系の溪谷に隱れてわが擊滅を免れたものがあつても既に抗戰組織と意思とを喪失せる遁走兵群に過ぎず、若しそれ蜿蜒たるわが構成戰線の間隙にあり僅かにわが鋭鋒を避ける殘在少數部隊ありとするも、これらは既に少數遊擊隊が深山に潛み食を求めて彷徨しつゝあるに過ぎない、わが飛行隊の偵察、住民の言に聞くに比較的敵の後方に配置せられてわが擊滅を免れ敗走せる敵は抗戰意思全く沮喪し小部隊となりヒ源、サウ陽平野を專ら退路を求めて東往西走しつゝありと、今日以後の潰滅戰は數部隊に分たれわが包圍の網目を逃れ去らんとする敵に對しわが軍は廣大なる地域を地曳網を曳くが如く敵を捕捉擊滅せんとする機動戰となつたものである

敗敵を粉碎

【〇〇八日發國通】わが陸の荒鷲森玉部隊の〇〇機は八日午前三回にわたつてわが包圍圈の網目を逃れて潰走する敵を索めて遠く河南省の光州、正陽、舞陽、方城、南陽方面に飛び、道路上を三百、五百の隊をなし東、西に或は北方に向ひ倉惶として敗走中の敵部隊を片端から捕捉し空よりのセン滅戰を展開し多大の戰果を收めた、また同部隊の小林大尉指揮の〇〇機は同日午後三時唐河、白河々畔の王灣、老牛店附近においてわが猛追に窮した擧句河岸に陣地を構築して最後の抵抗を試みんとする敵の頭上に巨彈の雨を降らせて粉碎全機歸還した

北支戰線 大洪山脈に敵を猛擊するわが砲兵部隊

苦熱冒して 敗敵を猛攻

【〇〇八日發國通】わが河南作戰部隊のヒ源攻略と漢水東岸地區進擊部隊による當襄公路および滾河、唐河、白河三河の遮斷とにより敵はいまや西方および北方への退路を失ふと共にわが大別山系突破各部隊により八日朝來轟々と猛壓を加へられ包圍圈内の敵は斷末魔の足掻きを續けつゝ漸次白河河畔に壓縮、これを一擧にセン滅せんとする大詰めの場面へと迫つて來た、戰線はけふもまた蒸し返るやうな苦熱であるが敗敵を猛攻奮戰するわが勇士の士氣は正に天を衝いてゐる

開拓團新發足

近く施行細則公布

開拓團の發展に法的基礎を加へるため過般公布された開拓團法は近く施行細則の實施を俟つていよいよ各開拓地に團の設立が命令され六次以降の各開拓團は行經兩部面とも獨自の自治體となつて新發足をすることゝなつた

右開拓團法施行細則については目下開拓總局において愼重研究を進め可及的速かに遲くとも五月廿日迄には實施に移すべく準備中である同施行細則は當初開拓團法公布と同時に實施せしめる豫定であつたが、今後の開拓國策擴充計畫に處して屢次の變更が行はれることは團育成の圓滿進行を期する上において避くべきものであるため施行細則を暫行的のものとせず、不動のものとなすとの見地から審議に徹底を期することゝなつたのと、其後若干補正すべき字句、削除すべき條文等も發見された結果團法公布と時期を合せることは不可能となつたものである、しかし既に基本要綱も決定し團法の公布等も見てゐる關係上、荏セン延期すべくもなく目下開拓總局において二十日前後を目標に修正を行ひつゝあり最近漸く最後的の案文が完成するに至つたので豫定通りの實施は可能と見られてゐる

なほ同施行細則は全文附則とも卅一條より成り産業部令をもつて公布される

臨時國勢調査事務局陣容

今秋十月一日を期し全國一齊に施行される臨時國勢調査は九日これが中央管掌機關たる臨時國勢調査事務局官制の公布を見て總務廳内に設置せられ豫算總額二百五十五萬圓を以て本格的調査事務開始に至つた

同局は局内庶務、調査事務の連絡統制、調査物品の出納保管等を掌る庶務科、調査の企畫及び施行調査の指導訓練及び監督統計表の檢査、統計の記述論究を掌る調査科並に統計の檢査及び集計、抽出法に依る算出、統計整理編纂に關する事項を掌る整理科の三科に依つて構成される、整理科のみ調査事務の進捗を俟つて十月一日直前事務開始する

なほ同局は徐事務局長の下に副局長に統計處參事官坂本泰一氏、調査科長に同處事務官一法師章藏氏、整理科長に滿系薦任官が任命されるものと見られる

和蘭情勢再急迫

―各種の緊急措置を實施―

【ヘーグ七日發國通】暫く平靜を傳へられたオランダの情勢は七日突如オランダ政府が各種の緊急措置を實施したことにより再び急迫を告げるに至つた、即ち

一、陸海空軍全兵員に對する休暇取消し
一、一九二七、二八年度海軍豫備兵の即時召集
一、一切の對外電話、テレタイプ通信の禁止
一、造船職工、漁夫並びに船員水夫に對する召集命令
一、大量軍事輸送のため旅客の列車輸送をバスによつて代行する旨の國鐵長官聲明

以上の緊急措置に關して政府當局は何等の公式説明をも與へてゐないが、次の二つの線に沿つた臆測的風説が頻りに行はれてゐる

一、マジノ線の最良の攻擊地區としてドイツはオランダ、ベルギーを侵犯して電擊作戰に出るのではないか
一、ドイツ空軍は英本國の爆擊の最後の切札をいよいよ投出すのではないか

一方七日皇婿リッペ・ビーステル・フエルド公は參謀本部にウンケルマン總長を御訪問、オランダ皇室は國防手段に關しては如何なる手段をも許容する旨傳達された

英內閣不信任

六月末迄は存命か

【ロンドン八日發國通】チエンバレン首相は七日下院においてノルウエー作戰に關し反對黨の猛烈な非難攻擊を受け討議は更に八日も續行されたが、政界各方面の意見を綜合するに、これによつて今直ちにチエンバレン內閣の危機が招來されたとは考へられず當分現在の陣容を續けるのではないかと觀測してゐる、豫期せざる事態が起らぬ限りチエンバレン內閣は何とか難局を切り拔けるとしても從來の如く失敗を繰り返へす時は著しく弱體化することは免れず內閣の危機は單に延期されたといふだけで六月末頃には一層徹底的な形となつて現はれるのではないかといふ觀測が有力である

不信任案 否決

【ロンドン九日發國通】政府の信任を問ふ目的を以て勞働黨側より要求した聖靈降誕祭休會動議の表決は八日夜深更下院討議終了後息詰る緊張裡に行はれたが、その結果は二百八十一票對二百票の多數を以て政府提案通り休會動議成立し勞働黨の政府不信任投票は敗北しさつた

兵事主任者會議 第一日

治安部では各軍管區兵事主任者會議を九日から三日間治安部會議室に開催、近日公布される國兵法施行規則を內示した上、同法施行後における諸般の徵兵事務について指示説明をなした、第一日は午前八時卅分開會軍政司長並びに主務顧問の指示の後、各兵事處の情況報告があり、ついで國兵法及び附屬法規の説明、午後は民籍法及び軍事援護同優遇について司法、民生兩部關係者の説明があつた、なほ第二日は質疑事項並びに徵兵區域決定に關する打合せ等が行はれる

人事往來

着京
▲岡田敏雄氏（會社員）九日來京大都ホテル
▲梅田健三氏（同）同

出發
▲水內忠氏 奉天へ
▲渡邊常作氏 安東へ

その日く

◇五ケ年計畫の實績が檢討された、その經驗の上に今後を生かさねばならぬ

◇資材、資金、そして人間その何れにも困難が存してゐる

◇しつかり足を踏みしめてそして飛躍を行はねばならぬのだ

◇バルカン愈よ燃え上らうとする、長期戰の本質は明らかとなつて行く

◇この時われらの東亞よ、明朗であれ、健康であれ、逞しくあれ

農本立國 國民總動員 （下）

要領の第二は增産援護の實施を掲げ義勇奉公隊、青少年團、青訓生等をして除草期、收穫期における增産援護を全農業年度を通じ團體別に擔當地域を設定する等計畫的に實施すると共に

一、青訓生および青少年團の農繁期における農業動員、青訓生および青少年團の農繁期における農家勞力補給のため特別休暇をなさしむ

二、縣旗市營勤勞奉仕農場に對する奉仕 青少年團、義勇奉公隊をして青訓生および勤勞奉仕農場の設置に協力せしめ共同耕作に從事せしむ學校教職員學生の動員も併せて考慮す

三、病蟲害驅除運動および自給肥料增産運動の實施 縣旗市聯合協議會を通じ代表の「全縣聯合病虫害驅除運動」等を決議し分會の實踐に移行せしめ或ひは分會常務會、懇談會を通じ「自給肥料增産申會」等に到達せしめ分會員の自發的實踐を促す如く運動を展開す

四、地方大官紳士の現地視察 農耕および作柄情況等視察のため大官紳士等が現地に赴き敬農愛耕精神を鼓吹する如くする

等の處置を即地適應的に實施することゝなつてゐるがこのうち學生、兒童の動員については民生部側の積極的參加で全國の大學、國民高等學校、優級學校、國民學校等の學生、兒童八十萬人による學生勤勞奉仕運動を合流させることゝなつてをり、日本から大學來滿する勤勞奉仕隊の活躍と双璧をなして敬農愛耕精神作興と勞力の補給に大きな役割を果すことが今から豫測出來る、要領の第三は增産獎勵の實施でその內容は次の如く增産に對し成績の顯著な農村分會に對し團體表彰をなし篤農分會に對し團體表彰をなし篤農分會員に對しても褒賞を行ひ耕作心の促進を圖ると共に農産物および立毛品評會に對し表彰を行ふこととしてゐる

一、優良分會および篤農分會員の表彰および褒賞 政府の行ふ大臣賞、省長賞、縣長賞等の褒賞に協力し、單位面積當りの增産者、勤勞者、勤勞顯著なる農業勞働者、勤勞に對し自主積極性ある農家婦女子の表彰および褒賞を行ひ、その方法として表彰狀の交附、優良種子、農具、肥料、役畜、生活必需品を贈呈する

二、農産物および立毛品評會に對する表彰、縣公署興農合作社等の品評會に對し分會又は分會員の積極的參加を慫慂、表彰に對して縣本部が協力する

三、職場分會の空地利用 都市における職場分會特に官廳、會社分會をして未利用空地を活用し農蠶栽培、植樹等を積極的に勸勵し共同訓練を涵養せしめる、なほ分會員もそれぞれ家庭空地の利用耕作をなさしめるやう指導する

四、農家婦女子の勤勞獎勵 農家婦女子をして農蠶栽培を通じて愛耕觀念の徹底を圖る

增産に對する表彰、褒賞は一見ソ聯のスタハノフ運動と類似するもののやうであるが同運動が生産器具の破壞を伴ひその結果、却つて生産の減退を招いた如き事例もあり農具問題と云ふ如き特殊の問題すら生起してゐる現在この轍を踏まざる充分の戒心が必要とされ又表彰褒賞においても亦別項においても農家の婦女子の勤勞を獎勵してゐるのは滿人農民の家庭において婦女子は概ね勤務に携はらない舊弊を打破し先進日本內地の如きは既にしてたとへ男子の勢力が全部國防に振り向けられやうとも微動だにせぬ農村における婦女子の勤勞のよき習慣を滿洲國にも移植し都會においては滿人層においても着々と行はれてゐる女子の職業戰線への進出を農にまで及ぼさうと云ふもので至難な運動であるだけに成功すれば運動の力を以て四千年來の風習を打破することとなり成果は頗る大きなものがある、また都市における空地利用の問題は既にドイツ等においては一定の計畫性を以て國家的指導の下に行はれてゐるが滿洲國がたとへ土地頗る廣大であるとは云へ少量であつても食糧を自給自足する意義と精神は戰時下の國民訓練として眞に適切なるもので先づ國都あたりから着々として實施されて行くことが望ましい、更に要領の第四は農村祭典の振興を掲げ在來の農村祭典を盛大ならしめ農家の娛樂慰安裡に增産精神の昂揚を圖ることとし

一、豐年祈願祭の實施 陰曆四月に催される滿洲民會廟會の最大祭典である娘々廟會を豐年祈願祭とし參拜者に對し富籤式により農耕用品の無料配付をなす

二、新穀感謝祭 陰曆八月下旬に行はれる秋季關帝廟會を期して新穀感謝祭を行ふ

等を定めこれを各級本部に指示し現地に即した適當なる按配を加へ各地における活潑なる運動の展開を期してゐる

婦女子にも勤勞 日本農村の良習慣を移植

營庭青空の下 國軍志氣旺ん
全滿憲兵總團武道戰

國軍の精鋭全滿憲兵總團第一回武道大會は九日午前九時より二馬路國都憲兵訓練所營庭に於て于治安部大臣、松井最高顧問臨席、全滿各憲兵團より選拔された九十一名(劍道=將校十一名、兵三十四名、柔道=將校十一名、兵三十五名)の選士出場の下に開催 定刻開會、日滿國歌齊唱に次いで大會委員長、憲兵總團參謀長武久少將の注意あつた後頭上に燦々と濺ぐ春光を浴びて個人或は對抗試合に熱汗淋漓、新軍將兵の志氣に燃えさかる國軍意識を示す白熱的肉彈戰を展開した 尚午後三時試合を終了の後憲兵總團司令官、于治安部大臣、松井最高顧問の訓示あつて晴れの優勝旗授與式を擧行日滿兩帝國の萬歲を三唱して同三時四十分閉會した【寫眞は柔道戰】

西島選手北京へ

八日午後滿航定期で入京した上海大陸新報主催新秩序早廻り飛行南廻選手同社西島南京支社次長は櫻ホテルに長途の疲れを休め九日午前中在京各新聞通信社を歴訪挨拶を述べ、正午新京西飛行場發大連經由北京に向つた

春祭り近づく
神域賑はす諸行事

新京神社では十五日春季大祭に際し午前十時より嚴かな祭典を執行、日本大使館より岩松敎務部長が供進使として參向する

午後一時よりは奉納武道大會を開催境內に於て勇壯なる弓、柔、劍道の奉納試合を行ふ一方奉納角力を開催、又村田逍遙園の盛花等を一般に公開する筈である

この他神社では十四日夜の宵祭、十五日大祭當日の晝夜にかけて圖書館橫の空地に於て鐵嶺煙火株式會社寄贈の仕掛花火その他各種花火の打上げを行ひお祭氣分を更に濃厚にする筈である

どうする?・家なき新入社員
待つた利かぬ拔け道
歡樂街に向ふ足
各社、喰止めに大惱み

滿洲國建設の一翼に馳せ參じる頼母しい氣概も來京とともにハタと戸惑ひしたのが住宅難の侘しい現實だつた、かうした家なき兒達が落付かぬ宿舍の夜の無聊をかこつて料理屋、カフエー、ダンスホールに走り酒ビタシの生活の擧句「金オクレ」のウナ電を家鄉へ飛ばすのも一應無理からぬかに感じられるがさてそんな建國の認識を酒場へおき忘れたやうな輩は滿洲國には一向必要がないと云ふ嚴しい批判のまへにこれらの大量社員を抱へこんだ各社の責任は一層重大化したわけだが國策を承る特殊會社が一體これら新入社員諸君をどう善導してゐるか、開き直つて打診して見ると流石は國策會社だけあつて寺を借り毛布を支給して軍隊式起居をさせ立體的心身訓練を行ふもの、協和會へ訓練依賴或は出稼根性を戒める訓示を與へ運動をやらせて疲勞から早寢を圖るなどそれぞれの對策に餘念ないやうだ、にも拘らずなほ酒色に走る「拔け出し組」があるとすれば結局各人の一層の自肅自戒に俟たねばならぬわけではあるが、右につき各社各說の卓見を聞けば

△電々(谷岡人事係長)=當社では現業、非現業合せて千五百名程入社させましたが、現業の方は社員養成所で一年乃至半ケ年訓練してゐるので先づいゝとして日本から來た非現業社員には一週間講習を開き特に總裁の訓辭を願ひ出稼根性を戒め電々精神を吹き込むなど訓練に努めるほか運動を獎勵して早寢早起を勵行させてゐます

△滿炭(尾崎人事課長)=我社では入滿早々都市生活をさせずいきなり炭礦現場へ送つて二ケ月間實習をさせ現場では協和會特派の指導員から建國の眞意義を鼓吹して貰ひ更に訓練報告日誌を書かせたり感想文、自由論文を提出させてその成績を給料へ影響させるやうにしてゐるから皆んな一生懸命で酒どころではなからうと思ひます

△生必(人事係)=私の方は四百人近く入社しましたが住宅不足のため妙心寺と曹洞宗別院を借り受け寢具には毛布を支給、總て軍隊式に、早朝五時半には起して體操勤務、訓話と立體的訓練を實施萬全を期しました

△日滿商事(人事係)=當社は七十數名入社しましたが、比較的住宅にめぐまれてゐるし、一週間の講習を開き禮儀第一主義で身を修めさせ全員をそれぞれ各運動部に入れて競技をやらせるなどによりまづ案じたこともないと信じてゐます

統制網を睨む
專任檢事や警察官近く全滿に配備

統制網を睨む檢察陣强化のため專任經濟檢事を置くべく司法部ではこれが選任方を司法省に依賴中であつたがこのほど十餘名の決定を見たので近く來滿するのを待つてまづ新京、奉天、哈爾濱の三大都市に配置、統制法網をくゞる不辣者摘發の總指揮に當らせることとなつた

なほ同時に二百名の經濟警察官も中央警察學校の講習を終へ全滿の配備につき本格的な統制の蠹根絶に乘出すことになつてゐる

禁煙にも强力陣

阿片斷禁國策の線に沿ふ阿片麻藥密賣者、吸飮者の取締强化のため治安部警務司では取締擔當を衞生科から司法科に移管、强力陣容をもつて禁煙政策を紊す不正業者の掃蕩に着手する一方司法科でも檢察陣の鐵桶を期すべく專任の煙務檢事を全滿に配備し徹底的撲滅に邁進する模樣である

國勢調査事務局店開き

待望の臨時國勢調査事務局は九日午前九時から國務院三階の高等官食堂を假事務室に愈よ開局することゝなつた

心せよ"火"の用心
昨一年間に……百六十萬圓灰燼

首警保安科の調査により國都に火災の親玉ともいふべき危險家屋が一萬軒もあり不用心振りが判明、市民をあつといはせたが昨六年度一年間にどれだけの資源が空しく灰燼化したかを新京消防署の調査に訊くと驚く可し二百六十五回の發火により百六十萬圓を越える莫大な額に達してをり、五年度に比し二割方の增加といふ寒心さである

さて火災危險期は二、三月ならびに十月から十二月の嚴寒期から解氷期がその中心でこれを地區的にみると和順署管內に次いで長通路、四道街、寬城子、順天署管內の順となり、一番成績のよいのは舊附屬地區である中央通署管內となつてゐるのも興味が深い

全滿防衞講習會

第三回全滿防衞講習會第一日は九日午前九時より國防會館に開催、目下國防會館に開催中の防空展覽會を見學、同午後三時頃散會

三名のソ聯兵相手に
斷崖上の大格鬪
國境警察隊の勇士 豪膽飯島警尉補

東寧縣老爺嶺國境警察隊飯島德義警尉補(熊本市)は去る四日午前七時頃滿ソ東部國境觀音嶺附近の密林に於て不法越境せるソ聯兵三名を斷崖に追詰め豪膽無比の格鬪を演じた際ソ聯兵の放てる拳銃彈により左大腿部に貫通銃創を受け目下東寧縣立病院に於て加療中であるが國境密林中に於けるソ聯兵との格鬪模樣を次の如く語つた

三日夜觀音嶺附近にソ聯兵が出沒し滿領を偵察してゐるとの情報に接したので、これを逮捕すべく決意し單身觀音嶺國境に向ひ四日拂曉國境を警戒しつゝ草坪に向ふ途中密林中にソ聯兵の話聲らしきものを聞いたので接近して見ると三名のソ聯兵がゐた、逮捕してやらうと拳銃の引金に指をかけ匍匐して二十米まで接近し飛鳥の如く躍り出てソ聯兵の橫腹に拳銃を突きつけた不意を喰つたソ聯兵は三名とも兩手を上げてゐるので拳銃を擬しながら左の大男に先づ捕繩をかけ次に移らんとした時右端のソ聯兵がポケットから拳銃を取出し射擊しかゝつて來たので自分も引金を引いたが不發に終り、しまつたと思つた瞬間ソ聯兵の放つた拳銃彈は左大腿部を貫通した小癪なと躍りかゝつて行つたらソ聯兵は更に第二彈を射ち續いて四發射つて來たが、命中しなかつたので一對三の格鬪となつた、一名を捻ち伏せると二名がのしかゝつて來るので捕繩がどうしても掛けられない、斷崖上で相當時間格鬪を續けた結果一名の首に捕繩を掛けることに成功、この捕繩を左に結び殘る二名を斷崖から突落しにかゝつたが、左足の自由を失つてゐるので足を踏みはづして捕繩をかけたソ聯兵と組打ちのまゝ釣瓶の樣になつて谷間に轉落した、谷間で捕繩をたぐり組伏せようとしたが殘念なことには捕繩が切れ、ソ聯兵がふらふらになつて逃走にかゝつた追ひかけたが足の自由が利かず取逃したのは殘念でならない、拳銃さへ完全だつたらソ聯兵の三名位生捕りにしたのに全く殘念だ

興亞赤ちやん"國都一"は誰れ?
審査表彰方法決る

滿洲に於ける乳幼兒の死亡率は輕視出來ざるものがあり乳幼兒の保健こそ「生めよ殖せよ」の國策スローガン以上に重要視されねばならない、この意味に於て新京特別市は國都の乳幼兒、學童の健康增進獎勵として毎年市公署主催にて乳幼兒學童の健康登錄、健康審査を行つて來たが本年は特に日本紀元二千六百年を慶祝するため國都一の健康兒を選んで表彰するべく第三回乳幼兒、學童の健康登錄、健康審査會を協和會首都本部各新聞社後援の下に行ふ事になつた

國都一の健康優良兒は生後六ケ月以後の範圍より選出せられるもので小學校在學兒童は各小學校で別々に同樣趣意の催しを計畫中である

乳幼兒審査は六月三日より市立醫院、滿鐵醫院、保健所、古野太田、淺井、長春愼各小兒科醫院で豫診會を行ひ、これに入選した乳幼兒は更に六月中旬協和會館に於て再診會を行ひこれによつて國都一の健康優良兒が決定され引續き表彰式が擧行される筈である、この催しは極めて有意義な催しとして各方面より注目されてゐるが愛しき我が子健康の爲競つて參加申込まれん事を主催側では希望してゐる

申込方法は近く申込書を一般家庭に配布するが成可く往復葉書で審査を受ける兒の姓名、男女の區別、生年月日、保護者の氏名年齡及職業と豫診を受ける希望醫院を書入れ市公署保健科へ五月廿五日正午までに申込まれゝば豫診醫院と日時を通告する事になつてゐる

全滿國婦地方長會議

全滿國防婦人會地方長會議は張總理、星野長官、治安部大臣、民生部大臣始め國婦幹部、地方代表ら列席のもとに九日午前十時から日滿軍人會館において開催された

麻雀組合から第廿七回獻金
廿五圓七十錢本社へ寄託

九日新京麻雀同業組合から第二十七回目の關東軍に對する恤兵金二十五圓七十錢の寄託があり、直ちに所定の手續きを了したがこれは同組合が一昨年の春から始め、毎月朔日に打莊一卓につき十錢宛を控除し置きこれを蒐め本社を通じて獻金を行つてゐるものであるが麻雀も全盛期を過ぎたとみえ、廢業轉業が多く今月の醵金者は祝、大和、銀座、大三元、交樂、帝キネ、アサヒ、綠一色、アルシーアル、吳越、大陸の十一軒である

・中銀正副總裁挨拶 新任滿洲中央銀行總裁關潮洗、同副總裁大澤菊太郎兩氏は九日挨拶に來社

・市原前中央通署長 新京中央通警察署長から三江省湯原縣副縣長に榮轉の市原捨義氏は八日離任挨拶に來社、因に氏は來る十六日發新任地に赴く

二十歲以下の結婚禁止せよ
長春地區聯に提案

本年度長春地區聯合協議會第三日は八日午前九時から首都本部會議室で開催、諮問事項審議委員會經過報告について省聯代表として孫秀泉氏(卡倫分會長)劉宗周氏(鮑家分會長)孫世國氏(燒鍋分會長)傅振遠氏(合隆副分會長)四氏を選定、植田省本部副長から所感發表あり、ついで曲中央本部實踐部長から參加證の授與、劉本部長の挨拶があり本年度聯合協議會の幕を閉ぢたが、提出議案廿七件中解決九件、省聯提出五件、縣本部一任十三件、なほ興味ある議題として第二日目(七日)の會議に於て鮑家溝分會から國家の振興は國民體力の向上によることの多いことは言ふまでもなく、人道にもとづく圓滿な家庭を作り、離婚の弊害を避ける爲にも是非男子は滿廿歲、女子は滿十八歲以下の早婚を禁じねばならないといふ理由から「早婚は法令を以て禁止せられ度し」との議案が提出され滿堂の注目をあつめ種々意見を交換の結果、この問題は全滿の問題で法令を以て禁止するにはまだ考慮せねばならない點もあるため近く開催される省聯へ提出することとなつた

山口博士
市立醫院長兼務を辭す

新京醫科大學長山口清次博士は新京市立醫院長を兼務しその事務一切を管掌してゐたが本務たる醫大の校舍新築が本年八月竣工の豫定で益す事務多忙を極め且重要性を加へて來、他方市立醫院も院長としての公務を始め診療方面も多忙を極めて來たので兩者兼務は困難となり山口博士は今般市立醫院長を辭任し醫大學長專任となつた

市公署では市立醫院事務院長を銓衡中であるが新院長の任命があるまで當分村川衞生處長が兼務し事務を代行する事になつた

西林口の大火

鐵道總局への報告によれば去る六日午後一時二十分頃圖佳線西林口滿系部落から出火、二十米の强風に煽られ全村三千八百五十戸中七百五十戸を燒失同四時漸く鎭火したが罹災者は三千八百人に及び內鐵道從業員家族合計二十九名の罹災者を出したので直に貨車及び林口の厚生會館に收容救濟した

建國學生圖畫展

本春三月一日の建國節にあたり全滿學生生徒から建國記念圖畫を募集した協和會首都本部では其の應募作品二千餘點のうちから優秀作品百點を選んで來る十一日から五日間寶山百貨店ギャラリーで建國記念學生圖畫展覽會と銘うつて一般に展示することになつた

あす(十日)

▼第一回滿鐵繪畫展覽會 於白菊俱樂部
▼故木幡春夫氏銅像除幕式 於馬疫研究所午前十一時より
▼愛路會議 於首都本部午前十時より
▼大屯協和懇談會 於大屯區事務所午前十時より
▼防衞講習會第二日目 於國防會館
▼第六回榮養食研究會 於健全生活館三時より

今晩の放送

▲七・三〇(新京)國民の時間▲七・四〇(東京)浪花節「野狐三次」春日亭清鶴▲八・一五(大阪)文化錄音「竹」▲八・三〇(哈爾濱)談話の時間、岡部長景▲九・〇〇(東京)連續物語「太閤記」羽柴時代(四)神田伯龍

全國郵政科長會議開く

郵政業務管理に關する細目の審議を行ふ全國郵政管理局電政科長會議は九日午前十時から軍人會館に於て郵政總局長出席の下に開催された【寫眞は會議場】

お祭を飾る 淡谷と其樂團
……十四日から長春座へ

ブルースの淡谷のり子とその樂團は十四日から三日間長春座のお祭り興行を飾るアトラクシヨンとしてお馴染みの舞臺をふむことになつたが、樂團メムバーはヴアイオリンの大山秀雄を中心にバンドネオンの田邊盛・山下芳郎、千本隆ピアノ織田行男、ヴアイオリン寺島利中、ベース久松良雄で「グラナダ」(パソドブル)「求愛」(タンゴ)「エスパニヤ」(パソドブル)「ジヤングルドラム」(ルンバ)「ノスタルヂー」(タンゴ)「涙」(タンゴ)等を演奏する

淡谷のり子の唄ふプログラムはお得意の「雨のブルース」「別れのブルース」の他

「カミニト」(タンゴ)「愛の言葉」(ワルツ)「シボネー」(ルンバ)「夜のタンゴ」(タンゴ)「散りゆく花」(ブルース)「ボエマ」(タンゴ)「ドンニヤマリキタ」(ワルツ)「プスカンドミリオナリヤス」(ルンバ)等

「妾の好きな歌のアルバム」を唄ひまくる【寫眞は淡谷のり子】

當りさうなものに 歩合制度要求
川口松太郎氏の爆彈動議

作家が芝居や映畫の會社へ提供する脚本や續き物の原作に對し、今までは上演料を作家へ出しッ放しで、あとは會社の儲け放題となつてゐたが、こんど川口松太郎氏は〃當りさうなものには、歩合制度を認めろ〃とわが國では初めての爆彈動議を會社へ叩きつけ、今後もこの方針のもとに會社と折衝を重ねることゝなつた

映畫となつた川口松太郎氏の〃愛染かつら〃は大船始つて以來の大當りをしたもので、松竹では續篇々々と賣つて、つひに〃愛染かつら時代〃を現出させた程であるが作者の川口氏へ拂つた報酬は、初め約束しただけのもので、會社の大當りに對し、この作家に對しては一向に酬はれなかつた

そこでこんど東寶から〃蛇姫樣〃映畫化の申し込みを受けた時、川口氏は大船の〃愛染もの〃で大儲けされたのにこりくして前例にはないことだが、歩合制度にしてくれないかと申し出た、會社にばかり大儲けをさせず、作家も分配にあづからうといふ提議なのであるが、何しろこんな申出はわが國にはかつてないことであつたので、東寶側も吃驚し、種々協議を遂げた結果〃折角ながら〃と川口氏の要求をひら謝りに斷つた、しかし川口氏の意見としても今後も大當りをしさうな自作に對しては歩合制度の提議をしさうだし文壇的に見ても、作家の利益配分にあづかる率をより大きくすることは大切なことだと、今後も會社より交渉のある場合、この歩合制度の建前のもとに折衝を續けて行くことになるが、この川口氏の新提案に呼應せんとする流行作家も相當あり、どう動き出すか注目されてゐる

△絹代の初戀△

大船映畫、田中絹代佐分利信、水戸光子坪内美子、新人河野敏子の共演する大船調豊かな甘い情緒物、初戀を妹に讓る姉の氣持を淡彩なタッチで描き池田忠雄のオリヂナルにより野村浩將が監督、浩將作品としては好ましい纏りを見せてゐる、長春座十一日封切

萬華鏡

〃若しよ、どうしても女の子と一緒に泊らなければならない場合があつてもよ、平氣で居られる樣な人だつたら妾は頼母しいと思ふなア、だつて妾昔良く男の子と雑魚寝をしたけど何んとも無かつたもん〃と言ふのがバー・コルトでクロクマ、シロクマと言へば誰知らぬものもないと御自身さうおつしやるクロクマ嬢の方である▼〃だつてね君、男つてものは最初から決心すれば案外平氣でゐられると思ふんだ、問題は案外女の方に有るんぢやないかな、さうした場合男としてそれに反應することがその女の人に對する禮義ではないかとも考へられるんだな、男と女が一緒に居て男がその女に何んの魅力も感じなかつたとすれば、それは女に取つては死ぬにも等しい侮辱ではないかと考へるんだ〃▼そんな心臓つてないわよそんな脆辯はないわよ〃と黒クマ君言つたものの、どうも問答は女子大井上秀子門下の秀才だつた黒クマ君に不利らしい〃夏目漱石の三四郎の中にだつてあるだろ？ほら名古屋の宿で、三四郎とある女が同じ部屋へ泊り合はせる三四郎はその晩何もしなかつたんだ、そしたらその女が別れる時三四郎に言つたね、あなたは臆病ネ……つて、ね、だから男つてものは決して自分が臆病でないつてことを證明するためにもかゝる際には何かをやらざるべからず……つてことになるんだヨク▼途端に黒クマ君ハンカチをかみしめ乍ら〃ああ口惜しい〃とプリプリ怒つて他の席へ往つてしまつた

雑音

東寶の話題作「蛇姫樣」愈よけふから帝都キネマに登場、十二日まで地元の歌手宮下昌子、刈谷文一の唄ふ舞臺を添へ後はお祭りへぶち込む八日間の長期プロ、スターヴアリュー原作の人氣からして當然の自信であらう▼これを先陣に十日から銀キネは「荒野の妻」と「木村長門守」十一日からは長春座に「絹代の初戀」「彌次喜多六十四州唄栗毛」と淡谷のり子一黨、新キネに「宮本武藏」完結篇「女性の罠」と櫻井潔とその樂團等賑やかにお祭りプロが出揃ふ▼振はないのが豊劇、ベストテン映畫では餘り多くを期待出來ない、第一週「土と兵隊」は五百圓臺を割る不入りでスタートから香しくない、けふからの「殘菊物語」は多少當に出來るかも知れないとは少々お氣の毒な話▼朝日座も替る、珍らしく洋畫全プロで「ノンストップ租育」と「嵐の戰捷旗」の娛樂番組二本

腕づく半次

（舞臺上演・映畫化）　中川雨之助 作　西正世志 畫

（十七）

無念の拳

『誰、彼と、言はうより、あつしども兩人の中で、往つて參りませう』

『それは、好い都合だ。ぢやあ、然うしておくれ』

『合點だ』

相談の上、使の役を引受けた仙太は、長旅の疲れを息める暇もなく、急ぎの駕で夜道を再び、竹の塚へと飛ばした。

葬式の後片付も一ト通り濟んで娘のお藤をはじめ、子分子方、親類縁者の重立つた者が、佛壇の前に、寂しい膝を並べてゐる竹の塚の安五郎の所へ、半次を迎へのため、仙太がやつて來た。

『親分の野邊の送りを濟ましたばかりで、まだどうも淚ッぽくていけねえ、折角のお使で恐れ入るが、今日ばかりは御免を蒙らう。まだ泌々と、お目に掛つたこたあ無えけれど、どうか、姐御によろしく』

と、半次は、一應斷つたのである。

そこで、仙太は、半次を小蔭へ呼出した上、

『お禮もお禮だが、それは付けたりで、實は親分を殺した奴の手がかりが……』

と、耳に口寄せ、さゝやいた仙太の言葉を、皆まで聞かず、

『お供いたしやせう』

と、直ぐに半次は、支度をした。

二挺の駕籠が、半次と仙太を乘せ、大急ぎで夜道を、やがて花川戸お源の家に來たのは、もう四刻を遙に過ぎてゐた。

待設けてゐたお源は、半次を早速奥へ案内して、座には仙太に伊八を合せてたつた四人、他の子分や、女中の出入りまで禁じての嚴重な警戒ぶり、秘密の漏れぬ用心であつた。

初對面の挨拶やら、子分の難儀を救つて貰つた禮やら、型通り、遣り取のあつたその後で、伊八、仙太の兩人から、肝腎の一件を、打明けられ、

『あッ』

と、半次は驚いた。

『有難う。お兩人さん。姐さん、恩に着やす、是で親分も、行く處へ行けるでせうし、あつしも、どうやらお藤さまで、男になれさうでござんす』

疊へ額をすりつけんばかり、兩眼に一ぱい淚を湛へさも嬉しさうな半次の眞劍さに、お源も、思はず瞼が熱くなつて來た。

そして、其夜もズッと更けてから、歸途についたが途中半次は駕籠の中でも口惜さに、胸が煮えくり返るやうであつた。

浪人神風組と、竹の塚の身内とは、日頃から犬と猿との間柄。殊に、千住の大橋一つを距てた橋場と竹の塚とでは、目と鼻の間だけに、昨日も喧嘩、今日も衝突と、小ぜり合の絶え間がなかつた。

『畜生、武士のくせしやがつて、たつた一人の親分を多勢かゝつて闇討たあ何事だ。卑怯者奴ッ』

橋場の方角を睨んで、眦も裂けるかとばかり、半次は、無念の拳を握るのであつた。

『それにつけても、憎い奴は、あの勘太だ、親分の御恩を忘れやがつて、證據の品を、金で賣らうたあ、恩知らず奴、犬め、畜生奴！キッと禮をするぞッ』

何時の間に歸つて來たか駕籠の下りるまで、半次はちつとも知らなかつた。

半次は歸つても、誰にも一言も口をきかなかつた。

が佛の前に頭を下げた時、

『きつと御無念を晴らします親分、もう一日待つておくんなせえ』

心で誓つて、正面の白木の位牌をヂッと視つめる半次の眼は、強い決意に燃えてゐた。

商況　九日前場

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	一六八志〇〇
倫敦銀塊	二〇片八分七
同 先物	二〇片一六分三
紐育金塊	三五弗〇〇
紐育銀塊	三四仙四分三

▲外國爲替

品目	相場
米英爲替	三弗三四仙〇〇
米日爲替	二三弗四七仙〇〇
米支爲替	四弗八五仙
英日爲替	一志四片三三分元
英支爲替	三片八分五
英佛爲替	一七六法五〇
米獨爲替	四〇仙二〇

▲紐育株式

品目	相場
スチール株	六一弗二六分一
アナゴンダ株	二九弗八分一

▲紐育棉花

限月	相場
現物	一〇仙六七
五月限	一〇仙五五
七月限	一〇仙二三
十月限	九仙八三
十二月限	九仙六九
一月限	九仙六三
三月限	九仙

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二九七留比
オームラ	二三三留比〇〇
ベンゴール	一九七留比

各地株式市況

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	一三三九	一三三八
大新	七四三	七四三
鐘紡	一六八三	一六八二
同新	一〇八二	一〇八一
帝新	一一三四	一一二九
洋[illegible]	九四〇	九四二
日蠶	七七六	七七七
日鑛	八二八	八二六
郵船	二一四三	二一四八
同新	九六六	九七二
日石	—	八四一
日立	九四五	九四七
満業	七九二	七九〇
電工	—	—
東電	六六六	六六五
日電	—	—
満鑛	八三三	八三三
鐘新	—	—
日會	六八四	六八四

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
大新	七四一	七四〇
新鐘	一〇八五	一〇八二
鐘紡	一六八五	一六八四
同新	—	—
満業	九一	—
日蠶	七七一	七七三
帝新	一一三四	一一三四
商船	一〇八六	一〇八七

▲大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	三五九	三六九
大新	七四三	七四五
新東	一四四一	一四三五
満業	七九二	七九〇
鐘紡	一六八五	一六八五
同新	一〇八二	一〇八五
満鑛	八三三	—
土木	三三八	三三九
豆[illegible]	—	—

各地品市況

▲大阪綿布

限月		
五月限	三三二五	三三〇〇
六月限	三三〇〇	三四九五
七月限	三六七五	三一四五
八月限	三八二五	三一九五
九月限	三九五〇	三九〇〇
十月限	四一四〇	四一〇〇
十一月限	四二一〇	四〇六〇

▲大阪棉花

限月		
五月限	八三五〇	—
六月限	八三五〇	—
七月限	八三四〇	—
八月限	—	—
九月限	—	—
十月限	—	八二〇〇
十一月限	—	—

▲大阪期米

限月		
當限	—	—
中限	—	—
先限	—	—

▲大阪人絹

限月		
當限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—

▲横濱生糸

限月		
五月限	一四九一	一五〇〇
六月限	一五〇〇	一五一七
七月限	一五五八	一五六八
八月限	一五五五	一五六一
九月限	一五五三	一五六〇
十月限	一五六〇	一五六一
現物		

金曜　癸丑　先勝　成　畢宿　十月四日

東京・本郷・神誠館

●一白の人　吉凶交々至り捕捉しがたき運氣自重が第一　庚と壬と酉が吉

●二黒の人　人の縺れ事には成るべく口を入れぬ樣すべし　東と丙と丁が吉

●三碧の人　一時不安の氣に襲はるゝとも敗には至らず　壬と癸と甲が吉

●四緑の人　外に出ては口を愼み世話事は目上に讓るべし　巽と壬と丙が吉

●五黄の人　外に飛び廻らずとも内にありて充分發展す　東と庚と丁が吉

●六白の人　一家同體となりて働けば邪魔物皆去るべし　巽と丁と癸が吉

●七赤の人　輕率の行ひを愼しみ手堅く進めば大發展す　巽と丁と癸が吉

●八白の人　不況は世間並みと思ひて忠實に働くべき日　丙と丁と庚が吉

●九紫の人　和合を失はぬやう共に共に進めば大に吉し　丙と丁と甲が吉

大正九年十一月十二日 第三種郵便物認可
康德七年五月十日（昭和十五年）
新京日日新聞 （金曜日） 第六千二百二十八號 （一）

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河
編輯人 和波榮忠
印刷人 水越内之介

農産物調査終り 蒐貨案を再檢討
十六日 關係省次長會議

政府は曩に主要農産物の出荷、收買可能量等出廻り狀態の現地調査のため總務廳、産業、經濟兩部首腦をはじめ各關係官及び各農産物關係特殊會社を動員し農産物生産出廻り主要地たる濱江、龍江、奉天、吉林、安東、錦州、北安等に調査班を派遣し、曩に取纏めた各地糧棧の在荷申告に基き種々調査を進めつゝあつたが、このほど概括的取纏めを完了して首腦部の歸任を見、調査結果も大體明らかとなり來る十五頃迄に調査地に於ける在荷及出荷可能量の全貌が明瞭となる見透しを得るに至つたので政府は同調査の結果に基き地域別農産物の配給方針及び今後に於ける對策協議のため農産物の生産、消費の中心地域たる濱江、龍江、北安、吉林、奉天、安東、錦州の各省次長を召集し來る十六日總理官邸に於て農産物出廻りに關する懇談會を開催することになつた

今回の調査は時局の要請に基く需要充足と各地の出廻狀態に中心が置かれ中央としてもその結果を重視し特に農産關係首腦者を現地に特派して調査方を督勵したものであり、これが結果は未だ樂觀を許さゞる情勢を含んでをり今次の省次長會議においても調査結果に對する意見が述べられるものと豫想されるが、今回の調査によつて農産物に對する統制の歸趨は明確にされたものとみられ同會議の結果によつては蒐貨收買についての根本的檢討が加へられるのではないかとの見方が相當強く、場合によつては現在の出廻對策に再檢討を加へる必要を生ずるのではないかとの空氣が濃厚に低迷してをり、省次長會議の結果は頗る重視される

數回に分割實施か
炭價引上問題を審議

炭價引上げ問題は政府ならびに關係方面において諸般の情勢を考慮し、愼重審議を重ねてゐるが、再引上げの原因として擧げられてゐる諸點は諸物價特に建設資材、勞賃の急騰、滿炭開發重點の北部移行による建設費の増大等であるが、特に注目されるのは前期より一分増配の四分配當を行つた滿炭の六分配當斷行が更に要望されてゐることである

將來尨大なる資金を要する滿炭としてはこれが圓滑な調達を圖るため六分配當に對する要望強くこれ等の點より炭價の再引上げによる適正價格の制定は必至とみられてゐるが、これがためには差當り約三圓の大幅値上げを必要とするものといはれてゐるので、政府ではかゝる大幅値上げの全産業に及ぼす重大影響を考慮し、これが諸對策を研究中である

現在考慮されてゐる對策としては低物價政策堅持の建前より値上げ率を極力縮小し滿炭に對しては六分配當の政府保證等をも考慮してゐる模樣で、値上げ方法は各方面への影響を最少限に止むるため數回に分割實施することになるものと見られるが目下審議中の鐵鋼價格改訂問題の解決を俟つて正式に決定する模樣である

北滿地下資源を 鑛發が實地調査
各機關と協力實施

北滿地方の地下鑛物資源は從來調査が進捗しなかつたため三江省に於ける石炭、國境方面の砂金を除き他は殆んど未知數として殘されてゐる現狀に鑑み、鑛業開發會社では大陸科學院地質調査所、滿鐵調査部、交通部無電股の協力を得、北邊振興政策に即應してこれら地下資源の徹底調査をなすため北滿全域の地質調査を行ひ同地に於ける鑛工業の發達並に綜合立地計畫に資することゝなつた

即ち本年度より向後三ヶ年に亘り春秋の二回に分けて各地に地質調査隊を派遣、廣大なる北滿全地域の綿密なる調査を行ふが差し當り本年度春期に於ける豫算として約卅萬圓を計上、三河、富錦、興安嶺の三班を組織し既に夫々現地に向つた

而して今年秋期に於ける豫定地としては濱江省鐵驪以北の地區及び興安北省北部などが擧げられてゐるがこれが調査の進捗につれ從來秘められてゐた北滿の豐富なる地下資源が漸次明るみに出ることゝならう

内地輸入棉肩替
原棉應急手當てに 綿聯萬全を期す

原棉取得難打開のため先般協定を見た中支棉十一萬八千擔の輸入も其の後出廻圓滑を缺き全協定量の輸入は困難となるに至つたので、綿聯では日本側が爲替未許可で輸入不能の棉花二萬擔の肩替り輸入を計畫目下内地當局と種々交渉中であるが、本年六月迄の在滿原棉ストックは僅少であり、現在輸送中の朝鮮棉五千擔と前記内地棉二萬擔が全部輸入を見ても暫定的な操業繼續が可能となるのみでその所要量を滿足さすことは到底不可能である、かゝる情勢に對し綿聯では五割三分五厘といふ高率操短、或はスフ混紡三割を強行し操業を繼續してゐる在滿紡六月以降の操業に對し更に新たなる原棉取得對策を講ずる方針である

和平斡旋を拒否
ム首相が米國に傳達

【ニューヨーク八日發國通】歐洲情勢の重大化に伴ひ米國の動きが又もや視聽を集めつつある折から八日のニューヨークタイムス紙ローマ特電はルーズヴエルト大統領がムソリーニ首相に對しイタリーの和平斡旋乘出しを慫慂したがムソリーニ首相より拒絶されたと大要左の如く報じた

確聞するにフイリップス駐伊英國大使は去る一日ムソリーニ首相と會見、イタリーの再度和平斡旋乘出しを慫慂するルーズヴエルト大統領の覺書を手交した、但しムソリーニ首相は現下の情勢は到底調停に着手する根據を見出し得ないとの理由で鄭重にこれを拒絶した模樣であるが、ルーズヴエルト大統領の右覺書中に「若しイタリーが調停に着手するならば英國も亦ローマ敎皇廳と協力同樣調停者としての役割を果すであらう」と述べたが

これに對しムソリーニ首相は「イタリー政府は從來通り戰爭擴大阻止の努力を繼續するであらう、現下のイタリーの態度は戰禍がバルカン乃至歐洲の東方への波及を阻止するにある」旨を言明したと云はれる

尙傳へられるところに依ればムソリーニ首相は自ら解答文を認めロンナ駐米伊大使の手を通じて去る三日ルーズヴエルト大統領に傳達せしめたと云はれてゐる

對蘭進入はデマ
獨官邊風說を否定

【ベルリン八日發國通】ドイツ軍の對蘭進入說に關しドイツ官邊は八日次の如く語つた

最近外交通方面に頻りに傳へられるドイツ軍の對蘭進入說の如きは明らかにイギリスが東南歐において陰謀を企てゝゐるため世界の眼を他へ移さんとした宣傳である、イギリスはこの宣傳を幾多の報道機關を通じて行つてゐるが、かゝる手はもう古い、七日のAP電は獨軍機械化部隊がブレーメン、デユツセルドルフよりそれぞれオランダ進入の目的を以つて獨蘭國境に進出した旨の情報を「最も信ずべき筋」より入手したと報じてゐる、この華々しい「信ずべき筋」がイギリス情報部たることはいふ迄もないところである

英外相、ソ聯大使會見

【ロンドン八日發國通】ハリフアツクス外相は八日午後外務省においてマイスキーソ聯大使と會見、英ソ通商交渉再開に關し再び協議を遂げた

その席上ハリフアツクス外相はソ聯側の提議に對するイギリス側の見解を傳達、ソ聯側の提案中イギリス政府が同意し得ない點若干を指摘してソ聯側の再考を要望した模樣である

反政府熱昂まる
諸作戰失敗に英苦慮

【ロンドン九日發國通】政府は八日夜の休會動議の表決により二百八十一票對二百票の差をもつて辛じて勝利を獲得したが、棄權投票が百三十四票の多きを數へたことは注目され、殊に現在下院における與黨四百十八名、野黨百九十七名の議員色別けからみる時は實質的に與黨内における反政府熱の増大を意味するものと解されてゐる、かかる事實に徴し政界消息筋でもチエンバレン内閣は結局は餘り永續きはしないであらうと見てをりチエンバレン首相がフランスのダラディエ内閣の先例にならひ議會の絶對多數を確保しなかつた理由で辭職しても別に驚くには當らないと述べてゐる、而して若しチエンバレン首相が辭職する場合その後繼者は各黨各派を網羅する擧國一致内閣を組織するに最も適任との理由でチヤーチル海相及びハリフアツクス外相の名が有力に擧げられてゐる

軍旗を捧じ皇軍猛進撃

完璧包圍陣成る
日章旗飜る襄東平野

【○○九日發國通】九日午前十時現在における我が各部隊の態勢は川俣、高野、井手各部隊がヒ源南方四十キロヒ源、信陽公路以南の線にあり、唐河上流湖陽鎭西方に西南に面して包圍網を張る鳥井、梨岡各部隊との距離は五、六キロに短縮された、又サウ陽地區より北進中の楠瀬以下の鐵牛諸部隊神崎、大澤、横山の各北上部隊はサウ陽東北方卅キロ大平鎭附近より唐河支流の紅沙河南岸の線に進出坪島、藤崎部隊も亦黃龍廟（サウ陽西方三十五キロ）を中心として神崎以下各部隊の左翼に包圍網を張つてゐる、更に村井、柴田部隊は唐河および襄陽、サウ陽公路に沿ひ數線に亘つて逃走する大敵捕捉の陣翼を張つてをり今やわが包圍圈は圓周百卅キロ[illegible]縮され正に蟻のはひ出る隙もない完璧の陣を形成すると共に隨所に敗敵潰滅中であり、同時刻の空中偵察に依れば包圍圈内十六ヶ所に於て快絶な潰滅戰が展開中で日章旗は河南省境一帶の襄東平野到るところに翩翻と飜つてゐる

大陸研究會組織
開拓の科學的指導へ

【東京發國通】土木日本のブレーン、トラスト大陸研究會が社團法人土木學會を中心に組織されることになり既に官民學會の權威を網羅した人選も決定、躍進する大陸開拓事業に對し的確なる科學的指導に乘り出すことになつた

既に決定した主なる顏觸れは滿移理事長大藏公望男、日本商工會議所會頭八田嘉明、興亞院技術部長宮本武之輔、内務省土木研究所長工學博士鈴木雅次、鐵道省大臣官房研究所長黑田武定、滿鐵理事平山復二郎、東大土木工學科主任教授草間偉、海軍省建築局長吉田直、陸軍省築城本部今井周大佐の諸氏で會員一萬を擁する同學會の積極的活動には多大な期待を持たれてゐる

大陸研究會は六月上旬東京で第一回研究會を開いて主要研究題目の審議を行ふことになつたが、現在大陸開拓には交通運輸その他幾多の難問題があるので同研究會では將來大規模な視察團を派遣して生きた記錄を基礎にして開拓事業に檢討と指針を與へる事になつてゐる

滿鐵重役會議

滿鐵では九日午後二時より大村總裁、佐々木、佐藤兩副總裁以下各理事（久保理事缺席）出席の下に奉天總裁公館で重役會議を開催、十四年度決算案並に十五年度資材問題その他につき打合せを行つたが佐々木副總裁は日本側と折衝のため十一日大連出帆のりおでじやねいろ丸で東京に赴くことになつてゐる

輸出資金法區域より
獨芬等を除外
貿易局、關係地方廳に通牒

【東京國通】今回の北歐動亂は我が對外貿易に影響するところ頗る甚大であるのみならず情勢は益す長期化する見込なので貿易局ではこの程輸出資金及び輸出品製造資金融通前貸損失補償法の適用區域よりドイツ、ポーランド、フインランド、スエーデン、ノルウエー、デンマークの六國向けのものは當分の間差控へられるやう關係地方廳自治團體に通牒を發した、右の結果同法の適用除外地域は從來の關東州、滿洲、支那に新に前記六ケ國が加つたわけであるが戰火の擴大と共に更に増加するのではないかと見られてゐる

三防空規則 あす公布

防衛法の改正と關聯して今回制定公布される燈管、通信、警報の三防空規則は十日から開かれる第三回防空講習會に内示したうへ十一日公布される豫定であるが此の防空三規則は防衛法の改正と共に國民防空の大本を制定したもので、今次の講習會にも見られる如く從來の基本訓練から技術重點の第二期訓練期間に移行した國民防空は此の防空規則の制定によりさらに一段の進展を見せるものとして期待されてゐる

"社會大衆黨" 黨名變更決定

【東京發國通】社會大衆黨では九日午後本部に緊急常任中央執行委員會を開き今後の活動方針を中心に當面の時局問題に關し檢討した結果

「全國民を打つて一丸とするところの組織を確立しもつて國難を突破すべし」との要望は熾烈である、わが黨は支那事變勃發以來一切の活動を皇謨の翼賛と國運の進展に集中し職分奉公の信念に燃えて來たが、更に個人主義、自由主義、部分主義、社會主義、階級主義の殘滓を悉く破碎する趣旨のもとに黨名、マークなどを變更する必要を痛感する旨の聲明を發し、來る七月黨大會を開き階級的印象を與へる黨名をも斷乎變更することゝなつた

内地休機移駐 滿洲氣乘り薄
原棉手當難の影響

昨年來唱へられてゐた内地休錘休機の大陸移轉に關し内地綿工聯側では近く積極的にこれが解決をはかるため本月中旬頃中井理事及藤井綿糸課長等が新京、北京上海等に赴き直接折衝調査することゝなつたが、これに關して滿洲側では現在原棉手當難、ストック棉の缺乏等に依る在滿紡操業危機の逼迫化の折から氣乘り薄の狀態であり、内地休機三十萬錘の滿洲移駐問題は到底實現困難であらうと思はれる

石橋、石山氏來京

八日夜入京したダイヤモンド社長石橋湛山、東洋經濟社長石山賢吉兩氏は九日忠靈塔、新京神社參拜を終つて關東軍、國務院を訪問挨拶を述べ正午中銀、興銀主催の歡迎午餐會に出席後、開拓總局に於いて開拓政策最近の動向につき意見を交換、午後五時より軍人會館に於いて星野總務長官主催の座談會に臨んだが、同座談會には主要特殊會社首腦部を網羅し日滿間最近の經濟問題につき活潑な意見の交換が行はれた

なほ同氏等はヤマトホテルに滯在中で十日は吉林ダムを見學後十一日哈爾濱を振出しに前後一ヶ月半に亘り全滿主要各地を隈なく視察する筈である

風早鑛山司長

鐵鋼價格改訂問題に關し關係方面と打合せのため九日朝日滿連絡機で東京を出發した風早鑛山司長は京城より飛行機缺航のため豫定を變更十日午前十一時四十二分新京着のぞみで歸京する

外務辭令

【東京發國通】（九日）

副領事 市川泰治郎 任領事シドニー在勤を命ず

貿易局事務官 小室恒夫 任大使館廳務書記官英國在勤を命ず

興亞院事務官 原純夫 中華民國派遣特命全權大使隨員仰付らる

人事往來

▲石橋湛山氏（東洋經濟主幹）九日來京ヤマトホテル
▲石山賢吉氏（「ダイヤモンド」社長）同
▲青山士氏（交通部顧問）同
▲曾我正雄氏（錦州縣農業組合主事）同
▲池田龍雄氏（大倉商事奉天支店長）同
▲金澤辰夫氏（安東省公署庶務科長）同國際ホテル
▲金丸徹氏（龍江省公署庶務科長）同
▲仁戸田重忠氏（吉林省官吏）同
▲田崎正氏（同）同
▲平井勇氏（安東省官吏）同
▲鈴木幸次郎氏（哈爾濱滿鐵林業所員）同ミクニホテル
▲太田十氏（大阪興林製作所取締役）同
▲入江敬勝氏（遼陽省公署官吏）同
▲吉井隆氏（關門銀行員）同
▲藤田稔氏（藤田組主）同
▲石橋正三郎氏（日本ゴム社長）同滿鐵ホテル
▲淺倉宇八氏（同重役）同
▲秦正譲氏（範綱亞ゴム工場長）同
▲井手正詩氏（同重役）同
▲宮内義雄氏（ブリヂストンタイヤ社長）同

社説 東亞安定への途

過去百年にわたる東亞不安の根本的な原因は何であるかと言へば、それは老大な支那の近代國家形態への成長が遲れたことにあつた。支那には社會はあるが國家はないといふ狀態が長く續いたのである。いち早く近代的帝國主義國家に發展し帝國主義的政策の觸手を四方八方に伸ばした歐米諸國が支那を見逃す筈はない。和蘭を始めとして英國然り、獨逸然り、佛蘭西、アメリカまた然りであつた。帝政時代のロシアも人後に落ちたものではない。このやうな帝國主義的諸勢力は支那を植民地的、半植民地的狀態の中に追ひ込んだ。歐洲戰後に於いては帝政ロシアに代る赤色ロシアの介入があつたが、支那の近代國家化を妨害する一要因であつたことには變りがない。かくて支那の近代國家化が遲れたことが列强勢力の進出を誘致して東亞の不安を釀成し、列强勢力の進出は支那の國家的弱體化を促進して東亞の不安を激成するといふ關係にあつたのである。

それ故、東亞安定の大業を達成しようとする日本の政策の中心は和平建國運動を全面的に支援することにあらねばならぬ。この支援が强力になされてこそ、日本なくして支那なしといふ言葉が眞に支那大衆に體得され得るであらう。それならば、反共、和平、建國運動を東亞安定のためにいかに支援すべきであるか、それは言ふまでもなく、支那の政治的獨立と經濟的獨立を目指すべきであらう。その際差し當つての努力の目標は、支那を半植民地的狀態に拘束してゐる列强の政治的支配と經濟的支配とを打破することである。この兩者は深い内面的關聯を持つものであり、政治的獨立なくして經濟的獨立なく、經濟的獨立なくしては政治的獨立もあり得ない。兩支配力打破の運動は同時併行的に行はれなければならぬ。政治的獨立完成のためには先づ租界と九ヶ國條約が問題になる。兩者ともに支那を半植民地的狀態に拘束する最强力な要因である。租界が支那國家内の國家としていかに威力を發揮してゐるかは周知のところであらう。日本はすでに租界の返還を考慮するといふ大方針を宣明してゐるのである。九ヶ國條約に至つては支那の半植民地狀態を法制化したものである。これの處理についてはすでに確定的な方針が新生國民政府にあると考へられる、日本としても適當な對策を考へることが肝要であらう。經濟的獨立については更に改めて考察することとしたい。

日滿支の食糧問題を檢討(二)
民族發展に波動
食糧消費面の變化を探究

然るにこの攝取量なるものは例を日本にとつて見れば決して不變のものではなく、傾向としては穀菽類の減少と獸鳥肉、魚肉、鳥卵、牛乳、砂糖等の攝取量が近年著しく増大しつゝあることは左表の示すところである、更にこの表に依つて知られる所は米と他食糧との輕重の程度が著しく修正されつゝあるといふことである、之を日本國民の消費食糧含有カロリーの割合から見ても明かなることは左表の通りである

(〇)日本國民消費食糧含有「カロリー」(一消費單位、一日當)

	昭和六―十年平均 實數	割合	大正十一―十四年平均 實數	割合	明治四十四―大正四年平均 實數	割合
穀菽類	二二八四・二五	八一・六	二四二三・〇三	八二・五	二二二五・七七	八四・四
米	一六八一・五七	六〇・一	一七〇一・八五	五七・九	一五五七・七七	五九・三
麥	三七七・一五	一三・五	四一八・〇〇	一四・二	三九二・〇〇	一四・九
豆	一九〇・八七	六・九	二四九・六一	八・五	一九四・九五	七・四
蔬菜類	二四四・五三	八・八	二八四・四五	九・七	二八七・八〇	一一・〇
果實類	二三・七二	〇・八	一六・〇〇	〇・五	一四・六九	〇・六
植物油	三五・六六	〇・九	三一・九九	〇・七	二一・二五	〇・五
獸鳥肉	九・八一	〇・四	八・八七	〇・三	五・五二	〇・二
魚肉	四五・六九	一・六	四五・八〇	一・二	一六・五六	〇・六
鳥卵	一三・二五	〇・四	九・一九	〇・三	三・七三	〇・一
牛乳	三・二四	〇・一	二・二八	〇・一	一・一五	〇・〇
砂糖	一三一・八五	五・四	一三七・四九	四・七	六八・四七	二・六
合計	二八〇〇・一〇	一〇〇・〇	二九三八・〇七	一〇〇・〇	二六三五・九四	一〇〇・〇

上述の如く觀察すれば東亞の民族と雖も最近に至つては從來穀物より攝りたる榮養分が肉類(畜産物、水産物等)その他によつて代替されつゝあることが知られる、殊に文化、經濟の向上はその傾向を著しく促進するものであると見るべきは一般民衆なるものは肉食、鳥卵、酪農製品を攝取することが嫌ひであるのではなくして文化未だ進展せずしてその良好なる攝取方法調理方法の如きを知らず、或は輸送機關の如きが不完全なるために必要量を獲得することに非常に困難を感ずるといふやうなこともその大なる原因である、しかしてたとへその機會に惠まれたと雖も經濟力が不足してそれを購買して攝取することを得ざるが如き場合も無視出來ない原因の一つであらう

されば文化向上し、歐米との文通も盛んとなり、經濟的にも一般民衆が高揚される場合にはこれ等の所謂濃厚なる食糧商品の攝取量は高まり、一方にはこれ等によつて代替される處の穀菽類の如きの減少を見ることは當然である、更に經濟上の問題としては配給關係等より半强制的に食糧攝取の方法必要量等を左右されるやうなこと或は制限されるやうなことあることについても考慮されなくてはならぬ、食糧消費の傾向といふものは決して一定不變のものでないことが了解せられなくてはならぬ、然るにこのやうな變化を見ることが出來るとしても數百千年の傳統によつて作り上げられてる處の食糧攝取の方法、攝取量の問題を急速に變化せしむるといふやうなことは非常に困難であることは當然である

從つて如何なる程度の變化が可能なるかを知るためには日本、滿洲、支那の各地における民衆がその自然の環境より受ける食糧に對する要求の必然性、攝取法、調理法等の如きを充分よく調査研究してよくこれを知悉することが必要である、次に動態的なる觀察としてはその民族の民度の進展の度合、社會環境への順應性、經濟向上の可能度の如き點についてよくこれを調査研究することが必要である

更にこれを深く研究するならばその民族の宗教的考慮から來る處の食糧嫌忌の問題の如きについても充分よく知ることが必要である。かくして始めてその民族の發展の波の中における食糧消費の狀況が明かにせられ、その明かになつたる處の基礎をもつて將來の食糧需給の關係を見出すことの可能性が生ずると見るべきである

猶は更に食糧政策のとられる場合に考慮せらるべき事は嗜好品たる酒、茶、コーヒー等の如き食糧と不可分の關係にある處の生産品についてゞあつてこれ等についても充分研究すべきである、この有無によつて食糧消費に幾多の變化のあることを知ることも非常に必要である

精動の實踐目標
一週一回節米デー
一日一回代用食を提唱

【東京發國通】精動第二回理事會は八日午後四時半から首相官邸に米内會長、兒玉副會長、堀切理事等十五名出席、先づ大坪常任理事から改組精動本部の昭和十五年度收支豫算の内容につき説明、異議なくそれを承任し正式決定後、改組精動の第一次具體的實踐目標たる

一、節米 一、退藏米の供出 一、米の增産

の三項目中刻下緊急の問題の一たる節米政策に關し國民に協力せしむべき具體的方策につき忌憚なく意見の交換を遂げた、席上農林省試案として一週一回の節米デーを設け又一日一回の代用食奬勵案が提議され注目された、石井參事官より最近に於ける米穀事情を説明し併せて節米運動問題の奬勵を强調、各理事より種々意見の開陳があり更に一週一回の節米デー、一日一回の代用食を全國的に奬する農林省試案に關し節米デーを全國一律に實施すべきか或は各地方特殊事情に應じて各府縣別になすかその方法論につき討議したが、右については具體案に達するに至らず十五日の定例理事會を繰り上げ十日首相官邸に第三回緊急理事會を開き更に節米の再檢討並に供出問題に關して協議することになつた

特設農場班入所式

【東京發國通】滿洲建設勤勞奉仕隊特設農場班の德島、香川、愛媛、高知、三重、滋賀、京都、兵庫、大阪、栃木、埼玉、山梨、東京、神奈川、福島、茨城、群馬、青森、岩手、宮城、千葉、秋田三府十九縣千四百十二名の奉仕隊員は内原訓練所川田分所に入所、八日午前九時から加藤同所長、周東農林省經濟厚生部長その他列席の上盛大な入所式を擧行、一週間の訓練の後愈よ現地各特設農場へ向け出發する

航空團體を二本建

【東京發國通】遞信省航空局では民間航空の飛躍的發展を圖るため各種航空團體を打つて一丸とすべく本年度豫算にこれが經費を計上し目下陸海軍航空本部をはじめ關係各方面と折衝中であるが、右計畫は帝國飛行協會を改組し各地にある飛行團體をその傘下に收め統一的に養成などをなさんとするもので既に大日本青年航空團は統合を承諾し學生航空聯盟、日本滑空聯盟なども近く合流するものとみられ七、八月頃までには一元的强力民間航空團體が實現し、民間航空の監督指導機關は航空局大日本飛行協會(假稱)の二本建となるわけである

英獨大海戰 ベルゲン港に碇泊する獨逸大船團を英空軍大擧爆擊

第二松花江に視察團體殺到
水電工事の見學に

産業五ヶ年計畫による第二松花江水電工事も日に日に進捗し東洋一を誇るダムは豫定通りあと二ヶ年を以て完成する豫定であるが、この大工事の見學視察者は莫大な數に上つて居り、水電事務所の調べによれば、團體ばかりでも昨年四月初旬から本年三月末日までに千三百團體九千三百六十八名で、最も視察者の多い月は八月の二百十三團體千五百三十三名、最も少い月は二月の四十團體百十六名である、なほこのほかバス及汽車の切符賣上げから推定すれば個人視察者は一ヶ年約二萬人と見られてゐる

吉林市から兩神宮に獻額

吉林市では紀元二千六百年に當り全市民の赤誠を表すため吉林省産の名木に路市長の揮毫を刻んで宮崎、橿原兩神宮に獻額することになつたが、木は義勇奉公隊長今村知光氏の獻納による相當年代を經た古木で近く仕上を待ち宮崎神宮へは「神勅延祚」橿原神宮には「神鼎定靈」と路市長が齋戒沐浴して謹書したものを彫り、吉林神社でおはらひのうへ、路市長、邱省土木廳長、森山市事務官が捧持して二十日頃北鮮經由で出發する

參戰機運へ
イタリーの動向
―駐滿ドイツ公使館發表―

英佛艦隊のアレキサンドリア集結により俄然地中海並にバルカン地方の情勢は急速度に緊迫化しつゝあり、今やイタリーの動向は世界の注目を惹くところとなつたが、右情勢に關し駐滿ドイツ公使館では八日朝左の如く發表した

バルカン並に地中海方面に於ける新情勢はスカンヂナヴイア最近の情況との關聯に於て考察さるべきである、即ちノルウエーに於ては既に南部及び中部は完全に獨軍側の掌握下にあり北部も英佛軍士氣沮喪の現在に於ては獨軍の手に陷ることも遠い將來ではないだらう、かくて英佛側のスカンヂナヴイア謀略は完全に失敗に歸し、北歐よりの對獨鐵鑛路切斷などは及びもつかないこととなつた英佛の謀略の手は他に差向けられなければならなくなつた、即ち彼等は新なる企圖實現の夢をバルカンに描くに至つたのである、ドイツはバルカン諸小國とは平和的經濟關係の紐帶を形成してをりドイツ主要資源の一部はこれバルカン諸小國から供給を受けてゐる英佛側はこれら諸小國就中ルーマニア、ブルガリアを攻擊して對獨石油供給路遮斷を企圖して艦隊示威行動に出づるに至つたのである、ドイツは此の場合諸小國保護の義務を負ふものであり同時に同地方における獨伊兩國の利害關係は完全に一致してゐる故イタリーとしても英佛にして武力を以てする同地方謀略の企圖が明かにされれば斷乎起ち上るだらう、而してイタリー參戰の時期は英佛今後の行動に係るところである

滿鐵殉職社員
記念碑建立
全滿七ヶ所を選定

滿鐵社員會では紀元二千六百年記念事業の一端として今夏奉天、吉林、哈爾濱、齊々哈爾、牡丹江、錦州、羅津の七ヶ所に高さ七米の殉職社員記念碑を建立することゝなり各地共七月上旬起工、月中に一齊除幕式を擧行する豫定であるが、工費は一基一萬圓、總計七萬圓を計上、基礎工事は社員の勤勞奉仕を以て血で彩つた滿洲鐵道建設史の尊い犧牲となつた殉職社友を偲ぶ好個の記念碑となす

法幣崩落の一途
米國財界に援助借款を縋る

【香港九日發國通】法幣安定資金銀行の第三次統制賣停止以來重慶財政部に對して各方面からこの理由説明を求める電報が殺到してゐるが何分今次の賣止は資金の涸渇に原因するので重慶財政部でも如何とも手の施しようなく途方に暮れてゐる實情である

而して安定資金の出資國たる英國が歐洲戰亂の渦中にあつてもはや到底法幣支持資金の借款等期待出來ない現狀に鑑み重慶側は安定資金の補充を米國の援助に俟つほかなしとし孔祥熙、王寵惠は交々重慶駐在中のジョンソン米國大使に米本國に援助出動方斡旋を泣訴しまた目下ニューヨークに在る經濟使節陳公博をして米國財界に法幣援助借款の供與方を運動せしめつゝある

併しこれ等の努力も目下のところ何等の效果もなく法幣の對外價値は崩落の一途にあるため不安人氣は依然解消されるところがない

國兵法施行規則 十五日頃公布

國兵法並びに同施行令と共に國民必任義務の三大法典となる國兵法施行規則は法制處の審議も大體完了するに至つたので、九日から中央に於て開かれる軍管區兵事主任者會議に内示した上來る十五日頃公布される

北鮮三港の均一運賃廢止
善後措置を打合せ

滿鐵による羅津、雄基、清津の所謂北鮮三港綜合經營は上三峰以西北鮮鐵道並に清津港の朝鮮總督府への還附實現によつて廢止されたため從來滿鐵が綜合經營の立場から實施してゐた北鮮三港間貨物の均一運賃制も當然廢止されるが、均一運賃制の廢止は滿洲内發着荷物が相當多量に上つてゐる清津港並に北鮮鐵道の現狀にとつては可成りの打擊となるので適當な運賃補整を行ふこととなり之が細目打合せのため滿鐵から片桐貨物課長、今城同課賃率主任等一行四名は八日午後三時十五分奉天發京城に向つた

・山本新任訓練科長・ 新任開拓總局訓練科長山本廉氏は十日午後九時四十五分着ひかりで來京するが、同氏の着任によつて前訓練科長前川義一氏は勤勞科長を專任する

商工公會聯合會

第七回省商工公會聯合會は九日午前十時から新京商工公會々議室で開催、三浦、係兩常務理事(新京)河野副會長、若山常務理事(吉林)加藤常務理事(奉天)福田常務理事(黒河)千葉、中寸兩主事(哈爾濱)其他各省聯合會員及び政府側からは齋藤經濟部商事科長出席左の如き各省聯合會提案議題を協議した

△豫算に關する件(新京)△補助金並に特別會員賦課金下附期日に關する件(龍江省)△龍江省に於て實施せんとする市縣旗物資配給聯盟配給要項に關する件(龍江省)△全滿商工公會調査機關設置の件(奉天省)

特殊會社弘報會議

第二回特殊會社弘報會議は九日午前十一時から國務院講堂で各特殊會社代表及び弘報處關係者約八十名參集の上開催、正午散會、附議事項左の通り

一、特殊會社事業宣傳用文化映畫製作に關する件
一、雜誌及びパンフレット發行狀況に關する件
一、國兵法解説に關する件
一、國家總動員機密保持のための發表禁止事項に關する件

拉法神社建立

拉法開拓組合では紀元二千六百年記念事業として拉法神社を建立することになり目下建立出願中であるが敷地は部落南側の丘に選定され六月一日より着工勤勞奉仕で造營される

物件賣拂代金 延納を許可

四月廿二日の第廿次定例國務院會議に於て可決され七日參議府會議を通過した「物件賣拂代金の延納に關する件」は九日左の通り公布された

物件の賣拂代金の延納に關する件

政府に於て物件を賣拂ふときは擔保を提供せしめ代金の延納を許すことを得

前項の場合に於て擔保の必要なしと認むるときは特に擔保の提供を免除することを得

延納を許すことを得る場合、延納期間、擔保を提供せしむることを得る場合の他延納に關し必要な事項は主管部大臣、國務總理大臣の認可を經て之を定む

附則 本令は公布の日より之を施行す

磅貨爲替暴落

【ニューヨーク八日發國通】イギリスの北歐戰失敗、英内閣の危機が傳へられニューヨーク爲替市場の磅貨は八日遂に一九三三年最底相場を割り一時は三弗卅一仙に陷落、その後幾分持直したものゝ一九三二年十二月以來の新安値たる三弗卅二仙四分の三に大引けした、一方英本國[illegible]イント乃至五ポイント[illegible]多量の賣物に[illegible]が特に滿洲債[illegible]方續落し新安値[illegible]つた

中銀帳尻

七日中銀帳尻左の如し(單位千圓)

紙幣 六[illegible]
鑄貨 [illegible]
預金 四[illegible]
貨出 九[illegible]

商況 九日後場

各地株式市況

●大連株式 寄付 [illegible]
●奉天株式 寄付 [illegible]

手形交換高(九日)

[illegible]

獨商船損失
卅萬噸

【ロンドン九日發國通】イギリス海軍省はドイツの商船損失その他海上封鎖の結果を示唆する數字を次の如く發表した

一、ドイツ商船損失數(四月一日以降合計總トン數卅萬噸ノルウエー作戰中に沈沒したもので輸送船を含まず)開戰以來の累計六十萬噸(ドイツ商船總トン數の十五%に當る)この内確實に沈沒、拿捕、自沈せるもの四十五萬四千噸、不確實なるも聯合國の潜水艦機雷飛行機により擊沈されたと推定されるもの十五萬噸

二、英佛艦隊の護衛せる船舶數、五月一日までに英佛並に中立國の英艦による被護衛船舶一萬九千九十八隻、內喪失船卅一隻、五月一日までにフランス艦隊による被護衛船舶三千四百五十七隻、内喪失船六隻

獨の次期電擊
作戰時期切迫す

【ニューヨーク七日發國通】七日のU・Pベルリン電はドイツ軍が近くいづれかの方向に電擊戰に出るのではないかと懸念せしめる諸事實があるとつぎの如く報じてゐる

ベルリン、オランダ各地間の電話連絡は七日午後突如數時間に亘り杜絶し三十歳より五十歳に至るドイツ軍豫備兵が廿四時間の豫告をもつて現役に召集された、右の事實と英佛兩首相の東南歐作戰に關する電話會談の暴露報道によりいまやベルリン市民の間にはドイツの次の電擊作戰開始の時期は切迫したとの感が昂まつてゐる

家庭

學生に送金する父兄にご注意

東京の專門學校以上の學生の中地方出身者は十一萬人餘に上つてゐて、親の膝下を離れて故鄕からの送金で勉學してゐるのですが、新しい生活に入り都會の誘惑に陷つて、年々多少の不良學生が出て前途を過つてゐるのは殘念なことで、その原因は宿所が不適當であつたり、送金額が必要以上に多く、浪費することから不良の道へ走つたりするのが主になつてゐます、といつて學費が不足しては又充分な勉學は出來ません、ここに學生の、親たちの悩みがある譯で、この悩み解決の一助にもと最近の學生生活を覗いて、親御さんへの報告文としませう

悲壯な節約

中食を廢止した學生

（東）京帝大、早稻田大學學生の昨年の生活調査を基にして、標準と思はれる學資額を調べて見ますと、昨年春の調査の頃から諸物價は大幅の値上りをしてゐるのに對して學資の方は一般に値上增額されてゐないので學生生活は、相當窮屈であることは實際で、從來通りの限られた送金でやつていくため節約から中食を廢止してゐる學生も見受けられそれが相當な數に及んでゐるかと思へば、一方には可成り贅澤な生活をしてゐる學生も亦多いのです

（授）業料、書籍代その他の學費はまづ別として住居と食事の方面から見ますと、止宿代は育英會その他の寄宿舍にゐるものが二食つきで十七圓から最高廿五圓ですが、各寄宿寮の賄ひも物價騰貴で相當苦心をしてやつてゐるらしく、食費値上を行つた所もあつて、現在では最高二十七、八圓見當です

（素）人下宿は、部屋も三疊から十二疊、或は二間續きなどあり食事も一食附、二食附、三食附などいろいろですが、一食附の最低十五圓、二食附は二十圓から四十圓までなかには三食附で十四圓といつた安い家もありますがこれは例外です、大體六疊位で二食附が學生として標準で、平均廿六、七圓、現在では三十圓前後でせう

下宿屋の

値上げ戰術

新學年がつけ目ですぞ

（營）業下宿は一食附で大體十圓から二十二、三圓、二食附で二十六、七圓から三十二、三圓が調査に現れてゐるところですが、下宿業者は新學年の學生の代り目を機會に値上をしたり、改築を名目に立退きを迫つたり、經營方針を變更してホテル式にしたといふ名目で大幅値上をするとか

その他、風呂の廢止、風呂錢の徵收、電燈料とか諸器具使用料の徵收、食費の値上げなど色々智慧をしぼつてゐますから、下宿料は結局大體六疊二食附で廿七、八圓から卅八、九圓といふ相場になつてをり、三十五圓位が標準でせう、この場合はその他中食代が月額六圓から八圓位かゝります

さて、では學生の一ヶ月の生活費はどれ位かと云へば東大の調査では十五圓未滿から百五十圓位費つてゐる學生までありますが親戚知人の宅に身を寄せてゐる學生の平均額が四十圓、アパート、下宿等にゐる者で五十八、九圓ですが、交通費三圓から六、七圓、書籍文具費七、八圓から二十圓位その他小遣が十五圓か二十圓と勘定すると、調査當時の五十圓から六、七十圓の平均額はぐんと上つて六十圓から七十五圓位が普通といふことになります

素人下宿を選べ

（こ）ゝで親ごさんにも學生にも注意を喚起したいのは宿所の問題で、親戚、知人があれば成可くその方々に預けるか適當な監督を依賴して素人下宿を選べば無軌道な方向をとるのを未然に防ぐことが出來ませう、下宿屋とか便利に出來てゐるアパートを利用する學生も相當數に上つてゐますが昨年の東大の生活調査では、總數の約五パーセントがアパート居住でしたが、他の學校も大同小異と思はれます

アパートには種々雜多な階級、職業の人々が生活してをりますし、他人が何をしようが關りがないといつた利己的な、同時に解放的なところがあつて、學生が生活するには不適當と思はれます

働く姑娘 ㊆

美容師は大童

日本では「パーマネントは戰時下良俗に反す」と言つて御法度だが、北京の若い女性でパーマネントをかけてゐないのを見つけやうとしたら靴が摺り切れて足が棒になるに違ひない、それ程中國には「電燙」が普及してゐるし、それ程支那服にピッタリしたものである、一度この大佛頭を作つて置けば三月や半年放つて置いても大丈夫とあれば經濟的にも重寶便利、そこで床屋さんは大繁昌、今日も電燙、明日も電燙姑娘美容師大童、眠が細くなつてゐるのは餘り疲れて眠いのかも知れない

家庭メモ

鏡臺前に是非置く事

▼…生え際や耳、口紅や眉墨の仕上げなど細かい部分の仕上げや掃除は指先でうまく行かないもので、つい憶劫になりがちのものですから、鏡臺の前にオレンヂスティックと、一寸角位に切つた脫脂綿及びアルコールかオキシフルをうすめたものを備へておくやうにして下さい

▼…オレンヂスティックの先に綿を巻いて液を一寸つけると、耳の掃除など樂に出來ますし、眉を太く描き過ぎた時や口紅の形をなほす時など一寸綿を巻いてなほすと手際よくゆき、手も汚れません、子供の耳もこの方法で時々拭いてやると綺麗になります

病人の喜ぶ粥の作り方

▼…お粥の上手な炊き方を申上げませう、お粥を戴く時は、大抵食慾がなかつたり、食物の味が惡いのですから、お粥が美味しく出來れば病人は大喜びです

▼…白米をよく洗つて水をたつぷり入れ、中火にかけて、かきまはさずに氣長に炊きます、强火で氣短に炊いたり、おねばをこぼしたりしてはいけません

▼…急ぐ場合ご飯から作ることもありますが、この場合は葛粉をちよつぴり水溶きして加へるとねばり氣が出て、美味しいものです、この場合葛粉が多いと焦げやすく、またあつさりと出來ませんから、その量は耳かきに一、二杯でよいのです

料理の獻立

小鯵炒め

材料　小鯵十尾キャベツ人參、玉葱、トマトケチャップ、バター、鹽、胡椒、メリケン粉

小鯵は三枚におろして、水洗ひしてよく水氣をふきとつて、鹽、胡椒したのち、メリケン粉をまぶして、バター炒めにしておきます

次に人參、キャベツ、玉葱は細い纖切りにして、バターで炒めたのち、それに水を一合五勺位加へて煮たて、更にトマトケチャップを適宜に加へて鹽胡椒で調味して野菜ソースを作つておきます

用意が出來たら、グラタン皿に鯵をのせ、ソースをかけて天火で燒き上げて、パセリのみぢん切りをふりかけて供します

時事解說

英佛とバルカン

▼…英佛とバルカンについて考へて見ませう。

▼…獨逸が現在の一應有利と見られる體制を維持しながら、徐々に英佛を壓迫する政策に出る場合を考へると、英佛は恐らく獨逸の背後地たるバルカンの攪亂を圖る政策に出るであらう。英佛兩國は去る四月九日、新たなる事態の發生に對應するため、倫敦に最高軍事會議を開催したが、この會議に於ても、バルカン攪亂工作が議題に上つたことと思はれる。英國がバルカンをいかに重視してゐるかは、四月八日から開會された英國のバルカン大公使會議でも明瞭に判る。

▼…實際、英佛兩國が今後獨逸を長期戰の過程に追ひ込み、自國陣營に直接影響を與へない方法によつて獨逸を内部的に破壞するためには、バルカンに點火することによつて戰場を擴大し、獨逸をして收拾のつかない狀態に追ひ込むことが必要である。すでに英國のダニューブ遮斷計畫等も傳へられて居り、恐らく英佛としては今後も積極的にバルカンへの工作を進めるであらう。そしてそれは當然の歸結として今次動亂を最後の死鬪に追ひ込む要因となるであらう

今年の冬と石炭を語る ㈧

▼堀　兎角配給にカード制にしてもそれさへ實施すれば完全に圓滑化が期し得やうと考へられてゐる向もある樣ですが此の方法によつて勿論今迄の缺點も相當改められませうが是とて矢張り若し自分だけよければと云つた氣持では所詮その目的達成は困難り結局各方面から本當の理解と協力が最初であり後であると思ひます、山田さん何か御意見なり御希望なりを……

▼山田　何と云つても我々煖房を扱つてゐる者として困ることは石炭の切れる事であります。此の冬なぞ一月末には全く行詰まつて仕舞ひました。官廳としては大體一週間位の貯炭は是非用意して置かなくてはならぬのですから、此の次の冬には此の前の辛い轍を再び踏まない樣にしたいものです

又炭質の問題ですが斯う言つた時代には止むを得ないでせうが阜新の並粉や撫順の粉炭、本溪湖の洗切、牛心臺炭などには實にひどいのがあつて石炭でなくて丸で砂を焚いてゐる樣なものでした、あれでは却つて節約になりませんし、又こんな石炭を焚かされる汽罐士も實に慘めです、何とかも少し考慮して欲しいと思ひます

それから之は序でですが石炭節約は單に冬になつてから始めるのでは遲いので寧ろ今から始めるべきです。例へばボイラーやポンプを分解掃除及び修理して煖房裝置の能率を上げる事が非常に大切です

▼堀　御尤もだと思ひます

品質の點ですが只炭礦としても兎に角今日「肉彈で掘つてをる」と俗に云はれて居る程であり全く死物狂ひで採掘してゐるのでありまして勢ひ品質の吟味と云ふ事が充分思ふに委せない所が多い事も察しなければならぬと思ひます

然し何れにしても物には程度があり餘り目に餘るものは何とか措置を講ずる必要はありませう。安盛さん、神尾さん御家庭からの註文なり希望なりをどうぞ—

▼安盛　只もうどうか配給を圓滑に行く樣にして戴きたいと御願ひする許りです

先程此の冬はカード制を御取りになる樣に承りましたが、其の前に是非使用煖房裝置なり室の數家族數とその年齡を御調べになり、前年の冬は何噸焚いたか等の調査を會社や勤務先、町會其他の組織を利用して調べ、不當な要求には人を派して調べそれも警察的でなく指導的にやつて戴き度いと思ひます

それらの調査の費用のために石炭の値段が二錢、三錢高くなつたとしても結局電話を幾度も〱掛けたり高い車馬代を拂つて催促に出かけたりなどする事から考へれば全體的に都合がよいのではありませんでせうか

とにかく大きい會社銀行官廳學校などの關係者は中々來なくて困つたと云ふ程度でまだ〱苦しんだと云ふ苦しみはちがふだらうと思ひますが、一番困られたのは大きい組織外の務を持つ家の人や自家營業の人々であつたらしく、さう云ふ方は此の冬の苦い體驗をまた此の冬にくり返さない樣にと云ふのでつい〱全體の事よりも個々の立場で自己防衛の手段を考へずに居られなくなりますでせうさうするとそのためにまた混亂すると云ふ樣な事になりますからさう云ふ方々にも安心させることが出來る樣によい手段を講じて戴いて、この冬には苦勞するなら一蓮托生だと消費者側も配給側の勞力によく協力して行ける樣に春から夏秋中に充分お考へ下さればまことに有難いと思ひます

なほ採煖期間は今年は大暦で暖かくて結構でしたがやはり生後半年（或は一年）位の乳兒のある家庭や七十歳以上の老人のある家庭は町内邊りでもよく注意して貰つて少し早くから焚く事を許される位の手心は必要ではないでせうか

寅さん二等兵

兵隊寅さん　岡井東之夫

ボクガトラサンテキヘイタイジュデカケマス

コノミツシヨオガムシヤラブタイヘトドケテクレ

ガムシヤラブタイヘユクニハテキノナカオトホレゾコレハオモシロイ

デハハヤウマデユカウ

オーラ

荒れ馬

ポークチャップ榮養量が滿點

ウイスコンシン大學農藝化學院教授エルヴエム博士は食料品の營養量を研究した結果、ポークチャップが最も良いことが判明した、即ち同博士はヴイタミンの研究を行つた結果豚肉は食慾を增進し體を健康にするチアミン及びヴイタミンBを多量に含んで居り、他の食物の比でないことを發見したもので

ポークチャップを一回食べれば一日に必要なチアミンが全部攝れるから、これ程良い食物はない是非一日一回お食べなさいと言つてゐる因にチアミンを多量に含んでゐるものには肝臟や腎臟が擧げられる

【ポ】【ケ】【ツ】【ト】【醫】【學】

中耳炎

何か耳が塞つてゐるやうで聞えにくゝなり耳鳴りがして頭痛も激しく惱んでゐる中、高い熱が出て突然はげしく痛んで來ます

子供の場合は發熱して食慾が減り、非常に機嫌が惡く夜もろくろく寢ずに泣き出します、こんな時よく注意してゐると首をふつたり耳の方へ手をやつたりしてゐます

面白漫畫　寅さん二等兵　愈よ本日から

京樂・哈響　奏でる協和藝術の曲

滿洲國がもつ代表的な二つの交響樂團、京樂、哈響の握手に依つて行はれた紀元二千六百年奉祝合同演奏會は國都音樂ファンの血を沸かせつゝ大成功裡にその幕を閉ぢたが、今後此の二つの音樂團體の提携は益す緊密の度を加へ相倚つて滿洲國の音樂文化の向上に力を致すことになり滿洲國音樂文化の基礎は此處に全く成つたかの感がある、之は某日その成功を祝して京樂と本社とが小宴を張つた折の小型座談會とも言ふべきものである

クロイツアが刺戟　奮起したシュ氏酒を絶つ

▼初瀬　我々も隨分熱心だつたが哈響の熱意にも感心するものがあつたね、シュワイコフスキーなぞ前にはウオツカを浴びる程飲んだのだが、今度はサイダー一點ばりの酒絶ちで一寸驚かされた

▼八木　先生、此の直前に來たクロイツアに刺戟されて此奴はいかんと勉强を初めたのだね、哈響が日本へ行つて現在の日本の樂壇の進歩に驚いて歸つて來たのも大分役に立つてゐるんだね、昔の生徒格だつた日本の樂壇が今ではまるで地位がアベコベになつてゐた、日本の音樂界について云々する向があるが僕は之から見ても寧ろ日本の樂壇の進歩が如何に急速であるかを證據立てられた樣な氣がしてゐる、何しろ歴史が淺いんだからね……

▼小貫　樂員同士が友達になれたことも收獲の一つですね、この點外人はさつぱりしてゐて非常にいいな

▼八木　さう、演奏が終了してから双方五、六名づつ集つて小宴を開いたのですが同じ組織、主義の下にある人々の雰圍氣たるや實に和氣藹々たるものがありました、そしてお互に樂團の將來を誓ひ合つたのです

▼初瀬　最初哈響の方に宿舍のことで私の方の手違で迷惑をかけたのですがさて演奏になると其の事を忘れてしまつて愉快に音樂にのみ沒入してゐました

疊の上は嫌　哈響のメンバーすねる

▼吉田　さうさう、最初宿が無くて日本の旅館へ案内したのですが、疊の上に寢るのがいやなんですか、そろ／＼と宿を出てしまつて一時は心配しました

▼記者　さう言ふことは小さなことの樣で實は非常に大切なことなんぢやないですか、ことに民族が違ふ樣な場合には……

▼小貫　哈響の人達が手馴れた曲目を持つて來たのも良かつたですね、そのため非常に成功して受けてゐるのが判つた

▼吉田　合同演奏によつてフル編成の下に演奏する我我の氣分は、實にはり切つた素晴らしいもので何とも言へないな、之につけても一日も早く樂員充實を圖りたいと思ふ

▼八木　それから之からは音樂會はやつぱり八時ですねあの日は一寸早過ぎた、暗くならないと演る方も聞く方も氣分が出ないのぢやないかと思ふね

▼初瀬　哈爾濱なんかだつたら九時過ぎでも良い、九時でもまだ明るい

▼記者　練習は何度位しました？

音樂史上に燦

▼吉田　合同練習は二十八日夜、二十九日の午前、午後の三度ですが最初想像したよりずつとうまく進行しました、之はやる方の熱意を認めて接して呉れたからだと思ひます

▼八木　あの樣な盛大な會となし得たこと、恐らく之は音樂院創立以來最も盛況な會であつた樣に思ふ聽衆も全く有難かつた

▼小貫　大體新京には音樂ファンや音樂を理解する人人が多いのが非常に嬉しい結論として我々として最も嬉しく思つたことは滿洲國に於て大編成の交響樂團を初めて結成し得たることは音樂史上の一頁となることで、而も此合同には蒙古人こそ居なかつたが所謂民族協和の實を擧げ文化的のみならず政治的にも音樂院の存立を益す有意義ならしめたと言ふことが出來ると思ひます

▼八木　八月下旬には哈爾濱で野外合同演奏を行ひます、當方よりは交響曲と組曲とを提出する積りですが今度は哈響と我々の立場が逆になる譯で之も別の意味で期待して貰つていいと思ひます

寫眞は「人馬平安」の一場面
「東遊記」以來の名コンビ、ノッポの張書達、デブの劉恩甲主演の「人馬平安」之は目下高原富士郎監督の下に着々進行中である、右より劉恩甲、王宇培、戴儉秋

日劇上演に横槍入れゞ

（お蝶夫人）　來月は日比谷で上演

日劇出演不能になつた三

東寶と「新プラーゲ旋風」―この一日から東寶では日劇で三浦環女史の「三浦環歌劇團」のプチー二原作『マダム・バタフライ』を一部上演する計畫だつた處又々例のプラーゲ旋風によつて當日になつて急に無期延期と發表したが

劇映畫コンクール　大船、東發が正式棄權

日本文化中央聯盟主催の劇映畫コンクールは松竹、日活、東寶、新興、大都、東發の六社の出品によつて華華しく擧行される豫定のところ

松竹は『西住戰車長傳』を文字通りの大作となすため間に合はず、東發の『小島の春』も内容が藝能祭の趣旨と融合せぬ上完成も遲れるためつひにこの二作品はコンクールを正式に棄權した

難産の大作　愈よファンにお目見得

（黎明曙光）（寫眞その一場面）

國務總理指定第一回作である滿映・大船提携の大作『黎明曙光』が樣々の話題と問題を投げ掛けながら十日より國泰、國都滿系兩映畫館で封切される

昨夏八月笠智、西村兩氏を迎へてよりその間約十ケ月、撮り直し等のため最初の豫定よりも遲れて公開されるもので日系映畫館に於ける封切は來月上旬豐劇、長春座兩館掛け持で封切される

倘此の時には豐樂には李香蘭が、長春座には季燕芬が出演し覇を競ふことになつ

浦環は六月九日日比谷公會堂で五十七名編成の中央交響樂團の伴奏で「お蝶夫人」を伊太利語「トスカ」を譯詩で唄ふことになつた

ボールルーム

▼…モンテカルロで近頃光つて來た岡崎彝子中々賢い子で何とかネタを取つてやらうとボールルーム子が誘導訊問をするのだが、話をわきへそらしてしまつて乘つてこんです「東京に居たのかい」「さあ、一度行つて見たいわネ」「新京はどうだね、よいかね」「さあね、皆さんが思つてゐると同樣でせうね」「新京にずつとゐるの」「どうなるか自分にもわからないの」とか言ふ調子です、後でこつそり調べてみたら以前は阪神國道はパレスにゐたことだけわかつたです

▼…ダンサーや女給といふ職業はあまり必要としない故か字の上手なのはさうざらにはゐない、時々ほゝう相當書けるなと思ふ子もゐるが、それに輪をかけた樣な（といふ形容はどちらかと言ふと惡い方に使ふのだが、これは良い方に使つて）上手な子がゐる、スターから來たおとなしい司みどりといふ子である、あの子中々の書家である、一つ仲良くなつてラヴレターを貰ふことだね

ラヂオ　けふの番組

朝

六、〇〇（新京）建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニュース
六、三〇（大連）初等滿洲語講座　秩父固太郎
六、五九（東京）時報
七、〇一（奉天）朝の修養　北畠親房と神皇正統記　湯淺正
七、二〇（新京）朝の音樂（一）（レコード）獨唱（一）テノール獨唱　藤原義江（一）あされ（二）權兵衛が種まく（二）ソプラノ獨唱　關屋敏子（一）江戸子守唄（二）大島民謠（三）テノール獨唱　藤原義江（一）出船の港（二）船頭唄
八、〇〇（新京）建國體操
八、二〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
九、五〇（奉天）幼兒の時間「一緒ニ歌ヒマセウ」（指導）仲藤義子、春日幼稚園々兒
一〇、〇五（大連）家庭メモ
一〇、一〇（大連）料理獻立
一〇、二〇（大連）家庭の時間「登校を好まぬ子供に」小笠原義雄
一〇、四〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇一（奉天）經濟市況
〇、〇五（東京）箏曲（一）ほとゝぎす　箏・佐藤美代勢、同・平野清勢、三絃・町田杉勢（二）都の春　箏・佐藤美代勢、同・町田杉勢、三絃・平野清勢
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇五（東京）經濟市況
一、五〇（奉天）經濟市況
二、〇五（新京）氣象通報
二、五五（東京）婦人の時間「精動改組と婦人の協力」井上秀子
三、〇〇（東京）經濟市況
三、二〇（東京）教師の時間　讀本朗讀講座（五）（小學國語讀本卷九）山本利一
四、〇〇（東・新）ニュース
四、三〇（奉天）經濟市況
四、五五（東京）夏場所大相撲實況（二日目）＝兩國國技館より中繼＝
引續き

夜

六、〇〇（大阪）子供の時間……以下後六、五五迄相撲無き場合……「歌の鑑賞」（動物の巻）BKコドモ唱歌隊、大阪教育放送合唱團
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（東京）講演
六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレントトピックス
七、〇〇（東・新）ニュース（新京）告知事項、今晩の番組
七、三〇（東京）國民歌謠　若葉の歌　室生犀星作詞、梁田貞作曲、獨唱・關種子、合唱・日本放送合唱團、伴奏・フルート鈴木正三、ハープ加藤晴康
七、四〇（南京）講演「國民儲蓄運動と滿洲儲蓄債券の賣出に付て」
八、〇〇（東京）高橋武夫　歌謠漫談「アンテナは笑ふ」（竹田新太郎・御橋太郎作）坊屋三郎、益田喜頓、芝利英、山茶花究他
八、三〇（大連）錄音＝對日＝滿洲開發リポート（三）漁村滿洲
八、四〇（新京）ラヂオドラマ「擊墜」新京劇團
九、一〇（東京）時事解說
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解說（新京）ニュース、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

箏……曲

お晝（一）ほとゝぎす　佐藤美代勢他

なつのよの、あくるまは、やみかりそめに見るほどもなき日かげを、をしむとすれどついほがてのまくらにかこつほどさへもたへてしのべどおとづれぬ、うしやつらさの人ならばうらみもはてむかにかくに、雲井にとほきまつち山、こゝろせきやの里吹く風に、こゝあめもつそらのさつきやみやみはあ瀨の川船に、うきねしつゝもきかまほしかくばかりまつとはなれもしらひげのもの下露くさぐさによのみやびをのあこがれてきみまつよはにかはらぬはたゞひとこゑのほとゝぎす

（二）都の春

前彈殘る隈なくさはりなく光りかゞやく朝日影加茂の川風のどかなる、都の春になりぬれば、野山の草木をしなべて（合）花咲きにけり白妙の富士の高嶺も道つくの積りし雪の名殘なり（合）とけて流るゝ川水の行末廣き難波潟、浪路のとけて四方の海、寄せくる船も打集ひ慈みも深き大君のゆたかなる代にたちかへり萬代唱ふ聲そたへせんたへせん

安東建設譜を電波に　名士の談話も罐詰放送

滿洲國陸の玄關大安東の認識强調に一役買つて安東放送局ではローカル放送陣の刷新に乘出し待望の錄音器到着をまつてあらゆる角度から建設譜の實態や陣頭における名士の談話をキャッチすべく具體案を練つてゐるが、先づ差當り演奏施設の充實を圖ることとなり放送效果を大ならしめるため擬音發生裝置の實現を期し中央の認可あり次第準備を進める手筈を整へてゐる

新築地劇團に與ふ　舞臺で"新築地"の貫祿を見せよ

菅春生　（四）

總 ゆる藝術は大衆的なものでなければならない、その中でも殊に演劇は大衆的要素を含むものであり、總ゆる藝術中、最も大衆的なものである―と言ふことは既に昔から多くの演劇學者に言はれてゐたことである、そして現在も亦、それが依然として眞理であることは疑はない

而し大衆的であると言ふ言葉の意味が唯單に概念的な「面白い芝居」と言ふだけの意味しかないとしたならば、之は結局質の惡い大衆への妥協であつて、押しつめて行けば、淺草のインチキ芝居になり果てるより他に道はない、まさかそれ程までではないとしても新築地の當て込み主義が藝術的純粹性を求めなければならぬ新劇の本道から遙かに離れて邪道とも言へる方向に迷ひ込んでゐるのは事實である、確かに日本に於ける演劇の實際運動は、新劇たると商業劇團とを問はず種々の不利な條件に依つて健全な發達を阻まれてゐる、而し日本の新しい演劇が、演劇としての價値と魅力とを正統的本質的なものに求めず、多く裝飾的な意匠の工夫乃至は企畫の工夫に依つて、求めてゐることにそもそも大きな不滿があるのである、

今 度の新築地の來滿に際して我々が先づ第一番に考へなければならぬことは現在の幼稚……と言ふより全然ゼロに近い滿洲の演劇界が新築地に何を求めてゐるかと言ふことが一番重要且つ切實な問題であらねばならぬと考へるのである、滿洲の演劇界も一般演劇ファンも決して「坂本龍馬」を「彥六大いに笑ふ」を見たいと望んでゐるのではない、見たいと望んでゐるのは、そして又知らしめねばならぬのは新劇と言ふものの眞の姿なのだ

之 は良く頭の中へ刻み込んでおいて貰ひたい事だ、此の後我々は何時日本の新劇團の來滿を望めるか判らないのである、新築地の來滿がやつと惠まれた千載一遇のチャンスであるだけに此の憾たるや大きいのである、此の後日本の新劇團が滿洲を訪れる事があるとするならば今日の愚を再び繰り返して貰はない爲に是非傳へて貰ひたい事でもある、眞山靑果の「坂本龍馬」を新劇だと良く言ひ切れるものがあるならばそれは滿洲なればこそ初めて通じる言葉であり、日本の演劇人の間でそんな事を言つたなら忽ち一笑に附される事を覺悟しなければなるまい

三 好十郎の「彥六大いに笑ふ」にしても新劇作品と言ふよりは内容するものは新派的な低俗さのみである、此の二つの作品は既にその戲曲法……表現の仕方、捉へ方、……の低俗さに於て既に新劇の戲曲ではない、此の國のかなり名の知られた文學者にしても既に「坂本龍馬」「彥六大いに笑ふ」がどうして新劇作品ではないのだと反問する樣な、演劇と言ふものを知りもせず學びもせぬ人が演劇の方面でも一かどの見識を持つてゐると誤認し、それが又通つてゐるのが恰度滿洲の演劇文化のレヴエルを物語つてゐる樣なそんな情けない狀態に我々はあるのである、又それなればこそ我々は新築地劇團の來滿を望んだのでもあつた

滿 洲演劇界の正しい發展の爲にも我々は純粹な藝術性を持つた演劇を欲してゐた、それを最初から低俗な劇外の作品を以て何にも知らぬ大衆に新劇作品だと思ひ込ませるのは今後の滿洲演劇界の正しい發展の爲にも非常に有害なのである、之を井上正夫が持つて來るものならば良いのである、而し新築地劇團の上には「日本の代表的新劇團」と言ふマークが貼られてゐるだけに危險と言はねばならない

大 衆は新築地が來ると言ふから新劇を持つて來て呉れると思つてゐた、大衆が新劇を欲してゐる時に大衆には新劇よりも「龍馬」や「彥六」の方が良く解りさうだから「龍馬」や「彥六」を與へるのだと言ふ態度はそれは實に卑しむべき大衆への妥協である……と云ふより媚態である、親切の如くにして此の上ない不親切である、我々は眞面目な意慾を持つた新劇作品が欲しかつたのだ、未墾の大地に雜草をはびこらせてはならぬ、良き種をこそ我々は要求するのである、此の際大衆は新劇を見たいと思つてゐるのであるから、新劇を見せる事と通俗劇「龍馬」「彥六」を見せることに大したハンデキャップがあらうとは思へないのである

私 は三月十日附「來演近い日本新劇界を覗く」の一文で現在の日本新劇界の紹介と新築地への危惧を述べ來滿レパートリーが決定した際にも、もつと强い語氣で此の事に觸れて置いた筈である、此の國の數多い新劇團の指導者の中で、果して何人か良く「近代劇の精華」否「演劇の常識」をさへ身につけてゐるか非常に疑問としてゐる自分は今度の新築地の來滿でまざまざとそれを實證された、而し斯う云ふ實證のされ方は非常に淋しいことであり絕望的なものをさへ感ずるのである

良 き指導者が要望されるのは何も他の文化部門に限つた事ではない、演劇部門にもその必要が叫ばれなければならぬ事は寧ろ日系大衆のみならず演劇と生活との聯關が最も密接である滿系大衆のためにも言へる事である、今後音樂、映畫、文學、美術等各藝術部門には續々と日本の一流大家が招聘される事であらう、而し顧て事演劇に及ぶ時私は何時の日に又日本の代表的新劇團を迎へ入れる事が出來るか索然たる氣持に襲はれるのである、それなればこそ尙新築地に對して望む所は大きかつたのであるが……ともあれ本日より豐樂に於て公演が初まる、最早レパートリーは二の次としてやつぱり日本の代表的劇團新築地だ……と言ふ事を裏書きする樣な立派な舞臺を展開して呉れる樣祈るばかりである

学芸

風の日（上）

岡谷波津子

風の吹く日だつた。彼の、胸の中でも風が佗びしい響を立てゝ居るやうな氣がした。彼は時々、道に立どまつて、虚空に唸る姿ない風の響を摑まうとするやうに、自分の胸の中を聞いてみようとした。煙草を買ふ時「はい、お釣」と言つて、肥つた女が、がちやりと臺の上にお金を置いた時、彼はそのニッケルの一錢貨が、紙片のやうにひら〳〵宙に飛んだやうな氣がしひどく佗しく感じて、しばらく手が出なかつた。ともすれば風の勢で足がすくむので馬車を拾ふと何時も十錢やつてすんで居るのにその馬車夫は十五錢拂へと罵つた。むか〳〵しながらしかし、彼は何も言はずその掌の中に五錢なげつけて歩み去つた。むかひがはの扉の硝子戸に、スプリングも着ぬ協和服の自分の姿が寫つた。彼は肩をあげて自分の影に向つたが、その時そこをついと通りすぎた豪奢な美しい女が、彼に一瞥もくれずつんとすぎて、洋車の踏臺に足をかけた。その時、鼻をかすめた香水の香の高いのも、彼の胸に虚ろな音を立てた。

新京の街は、坦々たる大通りの敷石こそ、限りなく廣がつてゐたが、目にふれるものは殆ど嚴めしく直線的なビルヂングばかりだつた、あの中の一つを、曲線的な山々にかこまれた古い町の眞中に、どかりと置いたら、此處では氣にもならぬものが、どんなに目に立つだらう、と彼は思ふのだつた。

彼は今日、驛に人を出迎へねばならなかつた、その人は、子供と夫を置いて、此方に働きに來る人だつた。どういふ事情かは知らぬが、さうした事は、彼の心に重いものを矢張りなげかけるのである。

その時間が來るまでと彼は心に浮んだまゝ、興業銀行の前に、はる〳〵とてく〳〵歩いて行つた。馬車に乘る氣はしなかつたからである。

風は絶え間なく吹いて、空は灰色でごみごみして居た、風の波は、絶え間なく大通りを掃除し、みる〳〵馬糞や紙屑を遠くに運び去るのである。

興業銀行の前の、大きな支柱の眞下に立ち、そのギリシャ式な圓柱を見上げると、一種の壯大な威壓を覺えるのである。遠くから見ると、一寸煩しい感もする建築なのに―、彼は、さうした感じを二度くり返し、その柱をめぐつて、二本三本と見上げづゝ廻りつゝ歩いた。それから彼はズボンに兩手を突こんで、前方をずつと見渡した。すると、この建物と自分の比較のやうに、この銀行の奥にある金と自分の懐中の金とが思ひ浮んで來た。それは、一方の、活物のやうにキラ〳〵光りながら宙をとびまはり恐ろしい力强さで活潑に活動して居る無數の金と較べれば、自分のは、この風に掃除されて居る馬糞のやうに情けないかみきれであつた。彼はさうした鮮かな幻影を見て、そのまゝ石段をおり、通りの方へ歩をうつした。それでも彼は三中井で、夕食がはりに何か食べようと思ひ、三中井の前まで足を運んで見ると、食堂はもうしまつて居た。彼は仕方なく、屋上にのぼり砂ぼこりに埋められた新京の大きな姿を見た。泌々と、顔を埋めて靄の青くさい臭にひたるやな小山がほしかつた、ナポレオンが巴里の眞中に小さな森を殘したさうだが、彼を詩人だと思つた。故郷の山が、こんなに懐しいものとは思はなかつた。山、山。匂つて息づいて居る山。彼はコンクリートの上に、はた〳〵となびいて居る三中井の小さな旗を見た。三中井の鯉のぼりは、尻尾をずた〳〵にさせられて、それでも勇ましく空に泳いで居た。彼はぱく〳〵と口をあけて見た。俺も腹が空つつぽだと思つた。鯉が人間なら、今頃臓腑がこぼれ出して居る頃だとも思つた。「さうしたら痛快だらうな」と呟いても見た。「何あに、一寸も痛快ぢやないよ」と、海上ビルが答へるやうだつた。

三中井の閉店のベルがあり、アナウンスが、鈍い禮を言つて居る。彼もまた、押し出される人にはいつてそろ〳〵と外へ出た。

近時雜感（一）「銀座裏」

三谷善衛

宮川靖君が迎へに來てくれたのでどんなに助かつたかわからなかつた。お上りさんの僕は東京のどまん中の銀座裏の弘報協會總支社から放送會館まで一人あるきが出來ないのである、勿論自用車はない（協會の）タクシーを求めることは今の銀座では困難な仕事である勢ひ惡友たる靖君に救ひを求める外はなかつた。放送と自動車は切つても斷れない關係にある。宮川君は二つ返事で「五分待つてくれそこを動くなァ……」と、とても嬉しい言葉を吐いて電話をきつた。多忙な僕のことだ、きつと二十分も待つてくれと云つたら、又次の機會にとでも言つて逃げてしまふのではないかと思つたらしい。

恰度五分にして無帽、長髮を風になびかせながら、ボーと協會の入口から入つて來た。

「すぐ出よう―」と言つたきりで僕以外に用はないと云つた風、ボツ〳〵と又出口に向つた。

話はつきない。併し話題は新京の話ばかりである。僕は東京の話を聽きたかつた。素面ではおもしろくないから一杯やらうといふことになる。ぶら〳〵と歩き出したが足はお上りさんが好んで行きたがる銀座裏に向けられたのである。

彼はこの人波や、次から次へと來る自動車、そして我々の世界外に住んでゐるやうな立派な紳士、淑女の雜鬧を見るのが嫌らしく、出來るだけ早く酒のある靜かな處に逃げ込みたいやうな氣もちらしい。それに反して僕が、會ふ色々な變化に氣をひかれ、一つ一つだらぬことを尋ねるのでいよ〳〵困つたやうな顔をし通してゐる。

「新京から來て、そんなに銀座が珍らしいのかネー 新京の方がどれだけ美しいかしれないのになアー」と彼はつぶやくのである。

彼の言葉を借りて言へばこの頃のこの御時世には昔の柳を憶ふ銀座の氣分は全くない、文字通り金銀だけがものを云ふ街になつてしまつた。美しい女も、戀を求め、ナイトを探してゐるやうな女、氣分さへ味へばよいといふ男、貴公子のやうな學生、もろ〳〵の銀座を代表する姿や夢はもう求めようとしても掴り得ない有様となつた。

一から十まで、金以外にはない、みにくい銀座となつたのでネオンがボツ〳〵輝き出すと大急ぎでネグラに逃げ歸りたくなるよ…と云ふ。黄金の底知れない壓迫に小市民の、インテリ層の昔の銀座マンは次の時代を待つ氣でそれらしい姿を消してゐるのである。

ミュヘン・ビーヤホールの階上に陣取つた僕等は高い税金が付くであらうビールを恐る〳〵あけて行く。一杯五十錢、税金五錢、もう腹がぶく〳〵になつたので又散歩とした。文話會の支部はその近所だ。上村哲彌氏の雜誌の事務所に看板が掛つてゐる。

「入つて見るかネ」と彼に誘はれたが、何んだか東京に來てまでこんなむづかしい人々と會つて話しても致方がない、文話會は新京のものだ、滿洲のものだ、東京での收穫はなささうである。たゞ文話會東京支部だけでもない、放送事業にしても内地式は内地式の運營方法があり、プログラムにしても日本獨特のもの此外には外地にまで氣を付けそこまで浸透せしめようとする氣もないらしく東京のことだけで一ぱいらしい。滿洲に持つて歸るお土産はない。滿洲の放送はどうしても滿洲式の、滿洲特異のものでいゝのであつて何等學ぶべきことはなかつたのである。それだけ宮川君も仕事としては多忙であらうが、内容について、新らしい何物かを得ようとする時は大きい失望を感ずるに違ひないことであらう。

最近讀んだもの

中村喜久夫

ケッセルの「ジャワの薔薇」（一九三七、ガツマール發行）

ケッセルの作品で日本に紹介されたものは堀口大學氏の譯で第一書房から出版された「晝顔」ぐらゐではなからうか、しかしその「晝顔」は出版後、間もなく發禁となつた。

彼は、他の作品「赤い草原」「シベリアの夜」「ワゴン・リー」等の表題が明かに示してゐる如く、異國情緒を好み、それも概してマトモでない人間ゝ描寫を得意とする作家である。

例へば、前記の「赤い草原」（短篇集）の中には、モンパルナスに巣食ふ或るヤクザ者が殺人事件で刑務所にほり込まれると、なんとかして再び明るい娑婆に出るべく氣か狂つた風を裝ひ、ワザと自分の親指を食べてしまふ。そして色々の點で脱走には都合のいゝ病室に移されることに成功し遂にその脱走の目的を達したといふことが物語られてゐる。

彼の物語の特徴は變化的で、情熱的で、毒茸のやうな原色をもつ點にあり、最近讀んだ「ジャワの薔薇」が、やはり、さうした傾向の作品であつた。

この物語は、シベリア出兵當時、ウラジボストックからフランス本國に歸還する二人の兵士が遭遇するところの怪奇な冒險を取扱つたもので、事件は神戸に端を發し、構濱のミッションスクールで教育を受けたフランスといふ美しい混血娘を繞つて上海で展開する。そしてこの娘が殺されることによつて物語は終つてゐる。映畫「ジュタン・ド・マルセイユ」のやうな味。車中の讀物としては恰好のもの。

×　×

ポール・ルブウの「動物と愛」（一九三九、フラマリオン發行）

ファーブルの「昆虫記」と「イソップ物語」とを一緒にしたやうな本、マリアンヌ誌に連載したものを訂正加筆して一冊に纏めたのが、これ。アテ馬の風習を野蠻だと評したり、カナリアの貞節に比して、なんと多くの未亡人が初七日もたたぬうちに、早くもその缺けたものを滿たさうとの夢想に耽けることであらうかと歎じたりしてゐる。さういふ風に、この書物は多くの錯覺で滿たされた點がミソである。

文芸茶話

李光洙の『嘉實』

李光洙氏の作品集『嘉實』を讀んだ「無明」「夢」「鬻庄記」「亂啼鳥」「血書」「嘉實」の六篇を收めてある。このうち「血書」「嘉實」はずつと以前の作品ださうであるなほ「無明」は別の『朝鮮文學選集』に登載されてゐたからこゝに觸れない。やはり注目すべきものは「鬻庄記」と「嘉實」の二篇であらう。前者は家を賣るに際し友人に書き送るといふ形式で、氏が幾十年の生活の苦闘の後に辿りついた心境を語つたものである。「嘉實」は古代の物語に材を採つてその民族の美はしい心情を謳つた大衆向きの力作、兎もあれ、そのそれぞれが味はひのある作品であつて、興深く讀めた。（御垣衛士）

惜春手記 ―生活の窓を通して―（一）

守谷良平

（一）新土の春！

「惜春いくばくぞ！たゞ楡柳の花香暖かき自然の饗宴に人と世を觀じ靜かに春の温容を頌へむ！」

私は勤め先で編輯してゐる雜誌の極く最近の發行號の口繪に新京郊外の寫眞を收め、その牧歌的景觀に右のやうな散文詩的な寄せがきを添へた。

それから間もなく雜誌も出來上がり身邊も一寸落ちついたのである。一日こころよい微風の吹くに心身を任せ飄々として郊外の曠原を歩きながら漠々地平の海に醱酵する自然の饗宴に鮮かな生命の悦びを感じ、そして新土春の餞に今さら「自然の恩寵」さと云ふものを泌み〴〵味到させられたのである。

そしてゆくりなく、東京の學窓にあつた日、郊外の花信をたづねて或る雜誌につゞつた次のやうな辭を憶ひ出したのである。

「花暖かき世は春である！文人墨客の樂しむ清景は唐人の早春―鋼嫩にして鶯黄未だ包はずの世界であらう而し市井の一凡庸私の如きものにとりては花已に開くる期なし」

山家春興深き時が親しまれる！そして惜春らんまんの櫻、萬朶のころこそ、もつとも東洋人らしい淡々たる風格と民性の流露するときはない。

秋菊佳色を嗜しむ時と共に、惜春九十の日は自然と人生の諧調もつとも濃やかな時であらう。

「興來れば毎に獨往し、勝事空しくみづから知る、行いては到る水窮まる處、坐しては看る雲起るの時、偶然林叟に値ひ、談笑して還る期なし」

と詠じた王維の風懷が偲ばれる、しかし隱逸孤清の氣魄にみち、道の深奥を秘めた哲人の世界は近寄り難い彼方の世界のやうに思はれる、寧ろ人口に膾炙してゐる杜牧の

千里鶯啼いて緑紅に映ず
山村水郭酒旗の風（略）

かうした凡情の境地が懐かしまれる、たゞ酒旗の醍醐味を知らない雛蔵成人の身には、花間に幽鶯の語るを聞き、同心の友と霞花の堤にかたむきつゝ、惜春いくばくぞ！たゞ人と世を靜かに觀じ、時にまた石を掃き香を焚き、意にまかせて眠る王陽明の無邊に生く境地にゆかしみたい（下略）」かうした惜春の一節を回想したのである。

故國の春！大陸の春！

その何れにも春の風格においては相等しい、たゞ風格の中に發散するふくいくたる香氣の消長と雰圍氣においては、故國の春に烟る細雨の佗びしさがあり、新土の春に心なき黄砂胤風の慘みがある異りのみである。

滿洲現有勢力と豫備軍の育成

大滿洲庭球協會理事 野田信之 【8】

七、第二陣の構へ

先に述べた主力陣營の人人は現在述べた樣な滿洲特異の環境に在つて、夫々自分の個性を展ばすべくテニスに精進して居る人々であるが、然らばこれに續く滿洲庭球第二陣の構へはどうか。增强育成策を云々する前に、一通り此第二陣の構へを檢討して置く必要がある

第二陣の人々と云へば、先に男子單第四、五、六位を狙ふ人々として擧げた哈爾濱のルイコフ、カチヤノフ、新京の宮本、吳、小佐々、奉天の則生、神崎の如き面々は其筆頭であるが、此外に現在勤務の關係で罷役の狀態にある哈爾濱の伊藤、齊々哈爾の櫻井、海拉爾の照井、吉林の白石、鐵嶺の石橋、阜新の庄野等があり、之れ等罷役の人々は一度び任地が替つてラケットを握るに至れば、忽ちにして第一線に躍進し得る老巧者が多い。又目下軍籍にある新京の大竹、谷口、眞田の如き、たしかに次の時代を背負つて濶歩し得る大物である。其外新京の金子奉天の木村の如きも名を逸してはなるまい

併し主力陣營から第二陣にかけて、僅か二、三の例外を除いては、滿洲の庭球選手は餘りに老い過ぎて居る、庭球人ならそれで良いが、選手となると矢張り若きに越した事はない。殊に第二陣を構成する人々は若人であらねばならぬ。先に揭げた福原選手や山澤選手のジユニヤー時代の樣な少年選手が滿洲には缺けて居るのである。之れを野球に比べ、更に又水上氷上等の競技に比べ、其差の雲泥も啻ならざるに啞然たらざるを得ない

八、增强育成策

申す迄もなく滿洲の庭球は不振の狀態にある。併し之れは一時盛んであつたものが今衰へて居ると云ふものでなく、牛步遲々たりとは云へ只管發展の一途を辿りつゝある事は申す迄もないことである勿論スポーツの普及發達は國相應であるべきもので、國勢にぬきんでてスポーツ丈が先走りする事は戒む可きことである併しつらつら庭球の現狀を凝視するに、正しく之れは國運の隆盛におくれて居ると同時に他のスポーツにもおくれて居る。私が紀元二千六百年から建國第十周年までの三ヶ年間を期して、庭球振興の大運動を提唱し度いと思ふ所以も其處にある

振興策を便宜上、增强と育成との二つに別けて考へて見度い、庭球を振興させるには、どうしても庭球人を增やし、同時に庭球に强い人を造らねばならぬが、それには外から既成の庭球人を引つ張つて來、又既成の强い人を輸入する方法と國內で未成の人に庭球を教へ込み、又未熟の人を育成して之れを巧い人に仕上げる方法との二つがある。私は假りに前者を增强策、後者を育成策と名付けて聊か愚見を述べて見度い。

云ふ迄もなく一番手つ取り早い方法は增强策である。巧い人がドシドシ來て吳れさへすれば之れに越した事はない。今迄の滿洲庭球界は此一手に依て今日の發展を見た。見よ、主力陣營の人々はもとより第二陣の面々に至るまで、誰一人滿洲國內で育成された人があるか。（哈爾濱の特例はあるが）併し之れは獨り庭球に止らず、他の各種スポーツ皆然りであつて、今迄の過程として之れは咎めるべき事でない。が今後も獨り此增强策に賴つてのみ、庭球の振興を圖らうとして居る者があつたら、それは愚の骨頂と笑はねばならぬ。まさかアメリカに既成選手を求むる譯にも行くまい。辛うじて中華民國に新なロが開けて來たが、此處は滿洲以上に既成庭球人ひでりのお國柄である。されば今迄通りどうしても日本からと云ふ事になるが、日本は只今御承知の通りの有樣で庭球人はおろか、無藝無能の人間さへ之れを仰ぐのに困難な狀態にある。論より證據、最近日本からどれ丈の庭球人が移住して來たか更に滿洲庭球界にどれ丈の新進新人が居るかを見れば直ぐ判る。之れを要するに單に外國から既成選手を輸入する事に依てのみ滿洲庭球を增强せうと云ふ方策は今や斷念せねばならぬ秋に到達して居る。

第一策既に然りとすれば吾人は第二策たる育成策に新たなる眼目を注がねばならぬ。由來庭球は餘りに高踏的而も獨善的で、後進の育成、民衆への勸誘を忘却して居た。それは取りも直さず自らの墓穴を掘る結果になる事を、今漸く會得した觀がある。子孫無き種族は亡び、後續部隊無き部隊は滅ぶ。同樣に後進無きスポーツの衰ふる事は理の當然である。庭球たるものは玆に大悟徹底して、後進の育成策に百年の計を樹立せねばならぬ時期に直面して居る。【この項續く】

下村體協會長が重量擧器具贈る

汪氏の健康祈つて

【東京發國通】體協會長下村宏博士が昨年末中、南支方面旅行の際汪精衛氏と會見し談たまたまスポーツに及ぶや汪氏が運動不足で何かやりたいと話したので「部屋の中で一人で出來るもの」として重量擧げを勸めたところ汪氏も非常に乘氣になり下村氏は器具を贈呈する約束をして歸つたがこのほど出來上つたので近く發送することになつた、この器具は檜作りで國際式でなく純日本風に作られ小型が卅キロ、中型卅七キロ、大型は四十キロである

大日本武德演武會【第五日】

【京都發國通】大日本武德會大演武會第五日の八日は引續き京都武德殿で劍道二段より五段及び錬士試合約七百六十組を擧行した、主なる勝負（滿洲關係分）左の如し

△劍道

勝	負
永利（滿洲）	東（兵庫）
御領園（滿洲）	植田（福岡）

比島代表

二班に分れ來朝

【東京發國通】東亞大會に出場する比島代表選手はプレシデント・エシア號及び郵船熱田丸の二班に分れて來朝する事に決した旨報告が比島體協から體協に到達した、船室問題から比島の來朝を危ぶまれてゐたところかく決定したのは我體協が大會遂行のため最大限の讓步をなし當初の豫算に約八千圓を增計上することにより比島の希望通りエシア號は二等待遇で一等の船室を使用し熱田丸は目下交渉中であるが一等及び二等船室を取得るだけ豫約し殘りは三等船室を使用せしめる方針である、何れにせよ體協の大乘的讓步により最初の豫定通り七十六名の入員を削ることなく全員の來朝が實現するといふ見透しが漸くつくに至つた、なほエシア號の第一班は來る二十五日橫濱着、熱田丸の第二班は六月三日神戸着直ちに上京するはずである

新京野球リーグ

來る廿六日から開幕

國都ファン待望の新京野球リーグ戰は例年の如く都市對抗豫選を兼ねて來る廿六日から開幕されるが聯盟では左の如く日割を發表した今シーズンの各チームは陣容に大變動があつて實力低下を疑懼されてゐたが、その補充もついて漸く整備し練習に或ひは遠征に實力向上を圖り多大の效果を擧げ、現在は各チーム全く伯仲の間にあるから興味ある試合が展開されるものと多大の期待がかけられてゐる

廿六日電々對滿洲國一回戰▼同電業對滿倶一回戰▼廿七日滿倶對電業二回戰▼廿八日滿洲國對電々二回戰▼廿九日電々對滿洲國決勝戰▼卅日電業對滿倶決勝戰▼六月一日電業對電々一回戰▼同滿倶對滿洲國一回戰▼二日滿洲國對滿倶二回戰▼同電々對電業二回戰▼三日電業對電々決勝戰▼四日滿倶對滿洲國決勝戰▼八日滿洲國對電業一回戰▼同電々對滿倶一回戰▼九日滿倶對電々二回戰▼同電業對滿洲國二回戰▼十日滿洲國對電業決勝戰▼十一日電々對滿倶決勝戰

滿洲武道使節

晴の東京入り

【東京發國通】十二日から開かれる東京市主催紀元二千六百年奉祝日滿武道交驩會および十八、九兩日の日本武道振興會主催東亞武道大會出場の滿洲側代表の柔道、角道、杖術の選拔四十五選士は副團長佐々木雄哉氏ほか各部役員に引率され八日午後七時三十五分東京驛着列車で物凄い張り切りを見せ入京、直ちに宿舍神田錦町の今城館、鎌倉館にそれぞれ落着いた、必勝の意氣に燃える各部選士を代表して佐々木副團長は左の如く語つた

力一杯の演武を發揮するため一行とは別に一足さきに入京致しました、今度の兩大會に於ては勝負が目的ではなく私達滿洲在住の大和民族は八紘一宇の精神を體し此やうにやつてゐるのだといふ心意氣を發揮する覺悟です

勝馬豫想

春競馬後半戰へ（第八日目）

春競馬の後半戰、十、十一十二日の三日間はいよいよけふから最後の熱戰を迎へることになつたが前半競馬の穴續出の後をうけてゐることゝて盛況が期待される各抽、新抽各レースとも同格馬の顔合せとなつて本命馬の檢討に一思案の興味を唆るものがありお定りの亂戰波瀾に競馬ファンには遺憾なくそのスリルが滿喫出來よう、第八日目の勝馬豫想は左の通り

▲第一競馬新抽 一、六〇〇米

印	番	馬名	騎手
	一	昭	濱崎
	二	敏昇	上田
	三	旭雲	熊谷
1	四	相州	上原口
穴	五	午猛	川本
	六	榮一	谷尾
	七	白波龍	梶原
	八	幸見	奈良
2	九	玉蹄	田中
3	一〇	堅軍	遠田

▲第二競馬新抽 一、四〇〇米

印	番	馬名	騎手
	一	燕翔	相松
	二	龍幸	濱崎
穴	三	高速度	小川
	四	泰平	松尾
	五	龍春	遠田
2	六	長正	野本
	七	駒龍	梶原
	八	大武藏	鈴木
	九	國都龍	田部井
	一〇	興武	上原口
	一一	王仁	甲斐（啓）
	一二	鵬歐德	浦川
1	一三	五十二	岡野
3	一四	安勇	伊東

▲第三競馬古抽障碍 二、四〇〇米

印	番	馬名	騎手
	一	第二麒麟	熊谷
	二	奉力駒	上田
	三	公山	相松
3	四	里餉	蛭川
穴	五	奉天電波	田部井
2	六	新松綠	奈良
1	七	生唳	中村

▲第四競馬新抽 一、四〇〇米

印	番	馬名	騎手
	一	新	野本
2	二	初桐	川本
	三	朝風勇	甲斐（啓）
3	四	高砂	碓井
	五	吉駿	遠田
	六	玉華	松尾
穴	七	開龍	脇山
	八	忠龍	上松
	九	追雲	浦川
1	一〇	黒流	武田

▲第五競馬古抽（六抽） 一、六〇〇米

印	番	馬名	騎手
	一	凱旋	熊谷
	二	燕駿	相松
	三	磯千鳥	遠田
3	四	磐古	甲斐（均）
	五	山鳩	谷尾
2	六	菊王	濱崎
	七	午山	岡野
	八	第二濱龍	松尾
	九	箱根	上原口
穴	一〇	錦幸	蛭川
	一一	燕飛	上田
1	一二	新發田	甲斐（啓）

▲第六競馬新外馬 一、六〇〇米

印	番	馬名	騎手
穴	一	北洋	小川
	二	入譿	碓井
4	三	鎌倉	川本
	四	鴨清朗	熊谷

▲第七競馬古抽 一、八〇〇米

印	番	馬名	騎手
	一	公流	落合
	二	鞍山玉光	上田
	三	櫻花	野本
	四	駒光	谷尾
	五	金霞	池田
1	六	世界	前田
	七	滿洲錦	久保田
	八	睦錦	甲斐（均）
2	九	奉天木曾	田部井
穴	一〇	睦月	上原口
3	一一	菊香	遠田

▲第八競馬古外馬 一、八〇〇米

印	番	馬名	騎手
	一	地流	上原口
	二	奉天金風	田部井
1	三	金峯	熊谷
2	四	角生	梶原
穴	五	晴	岡野
	六	第二伊吹	碓井
	七	新京若鷹	甲斐（啓）
3	八	華泉	鈴木
	九	輝星	有吉
	一〇	日東福	脇山

▲第九競馬古抽方變 二、〇〇〇米

印	番	馬名	騎手
穴	一	英彦	前田
	二	鐵山	久保田
	三	第一東洋	池田
3	四	舞鳥	梶原
1	五	壽飛威登	小川
	六	午長	川本
	七	撫順筑波	上田
	八	天嵐	上原口
	九	第三連寶	岡野
	一〇	寶生	田部井
	一一	第二白藤	鈴木
2	一二	大鹿毛	遠田

▲第十競馬新抽 一、〇〇〇米

印	番	馬名	騎手
	一	耀光	野本
	二	寶翔	甲斐（啓）
	三	勇	遠田
1	四	雲波多	甲斐（均）
	五	六十四	上田
穴	六	軒隆	濱崎
2	七	春日	小川
3	八	捷足驊	前田
	九	北勢	池田

▲第十一競馬古抽 一、〇〇〇米

印	番	馬名	騎手
	一	濱龍	中村
	二	足利	上松
	三	鞍山六甲	武田
	四	一功	野本
	五	第二大玄	岡野
1	六	榮生	谷尾
穴	七	天里矢	田部井
	八	午隆	濱崎
2	九	新司	梶原
	一〇	江界	小川
	一一	谷	甲斐（均）
	一二	勝駒	落合
3	一三	武光	奈良

▲第十二競馬古抽 一、六〇〇米

印	番	馬名	騎手
	一	鈴駒	武田
	二	猛進	遠田
	三	國寶	久保田
1	四	大響	前田
穴	五	撫順天榮	奈良
	六	四天	相松
	七	玉日本	上原口
	八	晴海	甲斐（啓）
3	九	宿禰	田部井
	一〇	大連隆洞	梶原
	一一	鎮江花籠	有吉
2	一二	飛仙	甲斐（均）
	一三	奉天鮮勝	熊谷

▲第十三競馬外馬障碍 二、四〇〇米

印	番	馬名	騎手
	一	新泉	蛭川
	二	大連金東	野本
穴	三	東鄉	鈴木
2	四	鯉龍	池田
1	五	光田	熊谷

滿系教員日本見學へ 民生部教育司では滿系中等學校教師百五名を日本に派遣、文化國民教育狀況を具さに見學させ日本精神を體得、教育者としての精神鍛錬を行ひ國內國民教育の發達に資せしめることになり、一行は中央師道學校山崎教官に引率され九日午後十時五分發列車で約一ケ月の豫定で日本見學の途についた

勤勞戰士先遣隊
十三日晴の國都入り

滿洲建設勤勞奉仕隊は昨年度豫想以上の成果を收めたが今年も先遣隊七十二名は五月十三日午後二時十分晴れの國都入りをすることゝなつた、この日國都に於ては協和會が主體となり國防婦人會、滿洲靑年義勇隊訓練所本部等の總出の出迎へをうけ滿鐵新京支社前の歡迎場に臨み新京神社、忠靈塔參拜の後協和會館における講演及び映畫會に臨み午後十一時四十分音樂隊の歡送曲吹奏裡に一路北滿に向けて出發する滿鐵支社前の歡迎プログラムは左の通り

△協和會首都本部長の歡迎の辭△中央實踐本部長訓示△先遣隊長答辭△隊員綱領唱和△奉仕隊萬歲三唱

興亞教育者大會へ
滿洲國代表派遣
二千六百年慶祝委員會決定

日本紀元二千六百年滿洲帝國慶祝委員會では九日午後一時常任幹事會を中央本部實踐科應接室にて協和會中央本部皆川總務部長を始め各常任幹事二十四名參列の下に開催、皆川總務部長司會の下に次の議案が審議決定された

△本年七月東京に於て日本紀元二千六百年を記念し興亞教育者大會が開催せられるに當り滿洲國より教育關係者を派遣、人員は約七十名、派遣者は教育關係者とし主として初等教育又は中等教育關係者とす、尚派遣者の銓衡及び日程は民生部に於て決定する事となつた

△日本の肇國精神と現代日本の眞姿を普く國民に理解徹底せしめ滿洲建國精神がこの日本肇國精神に由來し一體關係にあることを自覺せしめて眞に慶祝の至誠を振作昂揚することを目的として國內に於ける宣傳を一層活潑にし主として農村地方に重點を置く事になつた

△全國縣、旗を中心に映畫班隨行の巡廻講演隊を派遣し極く平易に講演漫談を行ふと共に日本國々情紹介の映畫を上映慶祝の意義を知らしむる

△慶祝標語を懸賞に依り國內一般より募集し應募作品中日滿語優秀作品を標語傳單に印刷し又は新聞雜誌に掲載し宣傳に拍車をかけこの盛事の印象を深からしむる爲ポスターを作成し全滿に配布

△滿系が慶祝の意を現したる滿語ラヂオドラマ脚本を放送局と協力し廣く國內より懸賞募集しその最優秀作品をラヂオに依り全滿放送を行ふ

△「日本紀元二千六百年國民奉祝歌」に相當する歌詞を滿語にて作成し之を滿蓄に委囑しレコードに吹込み全滿學校其の他團體に頒布すると共に滿系に之を販賣し慶祝式典等に使用せしむ

等國內宣傳諸計畫を決定し午後四時三十分散會した

新たに滿洲國でも
徴兵旅費立替へ
在滿壯丁に嬉しい便宜

內地に於ける徴兵旅費の取扱は徴兵檢査又は現役兵として入營即日歸鄕するやうな場合には市區町村役場に於て繰替拂により旅費の前渡をなし壯丁に便宜を供與する方法がありお隣りの關東州もまたこの方法で進んでゐるが滿洲國にはこの制度がなく壯丁の中には不便を感じて來た者もあつた樣である、以上の點に鑑み關係機關では現地に即する緩和策を講ずる爲種々協議した結果大使館兵事員に於てこれが事務を擔當し一時滿洲國から立替拂をして貰ひ後から本人の本籍地方廳に請求し戻入の方法を執ることに改めた

然し年々歲々滿洲に移住する者が增加し壯丁の數も亦相當多數に上つてゐる現在では內地に於ける取扱同樣に壯丁全部に對して旅費の前金拂をするといふことは諸般の事情から困難が伴ふ爲この方法を避け前金拂を受けなければ旅行が出來ぬといふ者に對してのみ旅費の前渡をするといふことになつた

なほこの制度は昭和十五年五月十日から實施される、恩典に浴したい者はその在留地を擔當區域とする大使館地方兵事員に申出で手續きをとればよい

入江教育課長

在滿教務部の教育課長に轉出した前文部省教育調査部審議課長入江灘氏は九日午後九時四十五分着ひかりで着任

京タクの相乘制
首警橫槍で立消え

殺人的な國都市民の足を救ふため京タクでは新京驛營業所をはじめ市內十ケ所の營業所からの乘客を混雜時に限り相乘りさせるといふ名案を去る八日聲明したが同制度は乘合行爲になるとの理由で九日首都警察廳から京タク本社に對して橫槍が出たため折角の名案も二日間で立ち消えとなつてしまつた

海軍記念日打合

日露戰爭に於て露國の强大バルチック艦隊を擊滅してより三十六年來る二十七日は三十五回の記念日にあたるので日本內地に於ては事變下に相應しい有意義な行事を開催すべく關係機關で準備を進めてゐるが新京では九日午後一時から新京海軍武官府、協和會、市公署關係者が市公署に集り協議の結果大體前年に準じて最も有意義に開催することになつた更に十四日打合せ會議を開き細部的具體案を決定する筈である

中銀新舊總裁離就任披露茶宴 在滿四ケ年半新興滿洲國財界に偉大な足跡をのこして勇退した前中銀總裁田中鐵三郎氏、新に中銀總裁のバトンを引繼いだ闞潮洗氏、副總裁大澤菊太郎氏の離就任披露茶會は九日午後四時半から中銀總行四階大食堂で開催された列席者張國務總理をはじめ在京日滿顯官各界代表を網羅し田中總裁の鄭重なる離任挨拶、闞新總裁の就任挨拶があり來賓を代表して張總理の謝辭がありて閉會した【寫眞は新舊總裁披露茶會】

紀元二千六百年奉讃本社事業
廣告祭申込相踵ぐ
期待される盛況！締切り廿日限り

紀元二千六百年を奉祝する本社主催廣告祭は來る六月十日國都大同廣場に於て華華しく式典を擧げ後市內目ぬきの通りを一巡するが、この意義ある奉讃事業は早くも各方面へ異常なるセンセイションを捲起し來る二十日の締切を控へて既に左の十二團體の參加申込があつた

新京觀光協會、滿洲電信電話株式會社、滿洲電業株式會社、滿洲蓄音機株式會社、滿洲書籍配給株式會社、滿洲乳業株式會社、新京藥品株式會社、滿洲松下電機株式會社、わかもと本舖、三中井百貨店、寶山百貨店、甘栗太郎

なほ目下東京、大阪、大連奉天等に有する有名商品會社の照會に接してゐるから代用品時代にふさはしい出品と相俟つて當日の盛況が期待される、參加希望者は至急本社事業部へ御一報を乞ふ

首都本部講習會

憧れと希望を胸に秘めて渡滿する靑年は年を逐うて增加の一途を辿り國都の特殊會社にも若き興亞の健兒が多數入社大陸の開發に努力してゐるが、協和會首都本部では十一日午後一時半から協和會館に花谷少將の講演會を開催特殊會社の新入社員約千名を集めて滿洲の建國精神を認識せしめることになつた

本年度首都聯協
七月十日頃開會
討議の中心は物資配給問題

國都四十萬市民より選良する德望識見共に勝れ建國の聖業に翼贊せんとする燃ゆるが如き熱情と自覺ある我等の代表が一堂に會し當面に橫はる市民生活の重要なる諸問題を俎上に檢討する『本年度首都聯合協議會』は七月十日前後開催することゝなり目下首都本部に於て具體案につき愼重考究中であるが來る十四日本部委員會を開催討議の結果最後的決定をなすことゝなつた

本會議に上提する議案については時局柄一段と注目されてゐるが市民生活に最も深い關係をもち各會合每に論及檢討されて來た經濟統制强化に伴ふ諸般の問題並に近く實施する重要物資の統制配給問題さらに近時高く叫ばれて來た靑年の精神教育に關する問題等が重點として本格的に批判論議されるであらうことを豫想されてをり成果を期待されてゐる

科學のお花見隊
吉林へ滿洲櫻調査

滿洲では珍しい野生の櫻を吉林省の山野に訪ねて林野局造林科の加藤技佐等の調査隊が九日京圖線小姑家めざして國都を出發した、同方面では康德三年來時折り朝鮮山櫻が野生してゐるのが發見報告されてをり相當數が繁茂の見込みなので今回花盛り時を見計らつてその分布、種類、成長狀態等を徹底的に調査すべくこの科學的お花見一行の出發となつたものであるが

滿洲に於ける野生櫻の學術的な發見報告は四十年ほど以前帝政露西亞の植物學者コマロフ教授の調査研究による老爺嶺附近のが一番古いとされてゐる程度なので吉林鐵道局と協力して行はれた今回の調査ははじめての組織的學術的なものとしてその成果に多大な期待がもたれてゐる

東京大相撲夏場所
名寄、玉海黑星
大衆デーに沸く初日勝負

【東京發國通】櫓太鼓も勇しく午前二時から蓋を明けた東京大相撲夏場所初日の九日は大衆デーとて定刻前からファンは國技館に詰めかけ正午には早くも立錐の餘地もない盛況振り、東西制復活第二回目の場所に拍車をかけ初日から最高潮の感が深い、午後四時半には前回優勝者双葉山よりの優勝盃返還式等があつて中入に入る、この日東方小結玉ノ海、關脇名寄岩共に土がつき黑星頂戴の番狂せがあり、初日から早くも波瀾萬丈に大鐵傘下は搖ぎ西十五點、東八點と七點の差をつけて西方優勢となつた

豐島（寄切り）常陸海
布引（寄倒し）照錦
足羽山（寄倒し）八方山
高津山（寄切り）加古川
若潮（切返し）小仁岩
白鷺（押切り）番神山
綠松（上手投）山陽山
立田野（押切り）國光
藤ノ川（突放し）若瀨川
三船浪（掬投げ）双見山
增位山（寄切り）源氏山
小島川（下手投）倭岩
一渡（叩込み）備州山
陸奧里（打棄り）小松山
＝中入後＝
錦谷（打棄り）九ケ錦
二瀨川（寄倒し）十三錦
相模川（突出し）清美川
駒ノ里（叩込み）巴潟
兩國（打棄り）佐渡島
松ノ里（寄倒し）佐賀花
神東山（浴倒し）若浪
松浦潟（突出し）武ノ里
綾若（下手投）鯱ノ里
富士嶽（吊出し）龍王山
出羽湊（小手投）楯甲
鹿島洋（押倒し）磐石
笠置山（打棄り）鶴ケ嶺
大潮（寄切り）大邱山
金湊（引倒し）綾昇
大和錦（押出し）玉ノ海
五ツ島（掬投げ）大浪
照國（寄切り）肥州山
安藝海（寄切り）旭川
櫻錦（叩込み）名寄岩
諸聲に立ち櫻體當りすると見せて右に飛び違ひさま肩を叩けば名寄どつと落ちる
前田山（寄倒し）桂川
羽黑山（肩すかし）藤ノ里
男女川（上手投）靑葉山
双葉山（上手投）四海波
打出し午後七時五十分

二日目取組み

得點、東八點、西十五點

（雷門）照錦　八方山　布引　（豐島）足羽山
白鷺　若潮　高津山　番神山　三船浪　倭岩
滑位山　備州山　小島川　陸奧里　一渡　錦谷
小戶岩　加古川　山陽山　立田野　綠松　國光
藤ノ川　双見山　若瀨川　源氏山
中入後
（小松山）若浪　巴潟　松ノ里　（相模川）二瀨川
（駒ノ里）佐賀花　（兩國）淸美川　（武ノ里）靑葉山
神東山　佐渡島　十三錦　松浦潟　綾若　九ケ錦
櫻錦　富士嶽　肥州山　金湊　磐石　四海波
出羽湊　旭川　笠置山　鯱ノ里　藤ノ里　玉ノ海
綾昇　大潮　大和錦　名寄岩　五ツ島　鶴ケ嶺
龍王山　照國　安藝海　桂川　大邱山　羽黑山
前田山　楯甲　鹿島洋　双葉山　男女川　大浪

生活必需品の
農村配給善處
協和會積極的に乘出す

農村に於ける生活必需品の配給善處に協和會が積極的に乘り出した、國都に於ても闇取引の橫行してゐる現在農村での生活必需品は公定價格を無視して三倍、四倍にも取引が行はれてをりマーキユリーが一箇三十錢で羽が生えて飛んでゐるとは嘘ではなく九日開かれた合隆地區協和懇談會の席上で分會長達が口を同じくして語つてゐる

生活必需品會社から農村向の配給品は農民が數里の道も遠しとせず馬車に乘つてかけつけた頃には都會地の奸商の手によつて先に買占められて居り農民達の手には中々入らない、奸商の橫行は其の極に達し法外な値段で賣りつけてゐる實情であるが

今回の合隆地區協和懇談會を契機に農村の切實な要望に應へて協和會首都本部では農村にのみの應急的處置として配給委員會を結成善處することゝなつた

伯國の珍客ら
昨夜一旦哈爾濱へ

サンパウロ大學日本語講座學生並に同大學各部選拔代表學生等より成るサンパウロ大學學生日滿見學團一行二十二名は曩に日本各地見學を終へ、去る六日來滿大連、奉天、撫順等新興滿洲國の驚異的躍進ぶりに瞠目しつゝ各方面の歡迎裡に盛んに見聞を廣めつゝ九日午後八時二十分着列車で奉天から國都入りをしたが

ヤマトホテルに少憩ののち同夜一旦哈爾濱に赴き、十日、十一日兩日を同地見學に費し、十一日午後一時三十分再び來京、各般の施設見學を行ひ十二日午後三時

新京滿倶對吉鐵野球戰

新京滿倶對吉林鐵道局野球戰は十日午後四時半から兒玉公園球場に於て擧行する

滿鐵の名畫會

新京滿鐵社員倶樂部では社員並に一般市民に香り高い名映畫を安い入場料で觀賞して貰ふため種々新企畫を立てゝゐるが十日、十一日二日間、新京西廣場滿鐵社員倶樂部に於てダニエル・ダリュー主演の「暁に歸る」文化映畫、ニュース等を公開することになつた

開場時間は兩日共午後五時と同七時の二回、會費は三十錢

靑年學校教練指導員講習會

在滿日本大使館教務部では時局下に於ける勤勞靑年軍事教育、並に體位向上を圖るため今回奉天富士、新京牡丹江、哈爾濱四靑年學校教練指導員講習會を開催することになつた

新京靑年學校では五月十一日より十四日まで同校に於て步兵操典の改正要點、同教練教育計畫について及事務指導を北島少佐、國防指導及體力訓練銃劍術特に突擊の要領を金澤大尉、角力の法式について宮後條平氏がそれぞれ擔當

大いに銃後に於ける勤勞靑年指導者達の質的向上を目指して邁進することゝなつた

中央練成所卒業式

協和會中央練成所では九日午前九時半から去月九日入所以來研鑽を重ねた甲種（大學專門學校卒業程度）會務職員八十二名の卒業式を擧行した

岩松教務部長挨拶

新任關東局在滿教務部長岩松五良氏は九日着任挨拶に來社

堀內警佐挨拶

首都警察廳保安科經濟保安股に就任した堀內喜助氏は同股則松呈氏と九日挨拶に來社した

七分鳩

滿洲弘報協會理事三浦義臣氏の博識多能なことは有名であるがあまり世間に知られてゐない、謂はゞ秘技に屬するものゝ一つにこんなのがある

×

それは極めて寛いだ宴席で氏が陶然となつた頃合ひをねらつて所望すると、待つてましたといふやうに輕々しくは出さないが懇請兩三回、では一つ……といふやうなことでやるのが秋の夜の踊りである

×

なあんだ秋の夜くらゐ誰だつてやるさといふ勿れ、氏の秋の夜は弓道名譽の人だけあつて、お流儀の射まへの型正しく、弓に矢をつがへ徐ろに引絞り滿を持して切つて放つ迄の間に歌詞が終る悠揚迫らざるその妙技これを何といふのか、日置流秋の夜か、印西流秋の夜か？

けふの天氣 南の風晴れたり曇つたり
きのふの氣溫 高 二二度一 低 五度八

世紀の英雄 (42)

番 伸二
夏目 畫

曠野を衝く(二)

國境警備隊の井出英輔少尉は勿論非番なので軍服を解いてこゝへ來てゐたのだ。

『一寸、貴方、歸りには手を引いてね』

かの子の舞臺からの冗談はいつ止まるとも知れない。

公務の時には、あれ程大膽な少尉も、根も葉もない舞臺のやりとりにあつてはすつかりめんくらつてゐる。もうどうにも恥しく、居たゝまらなくなつて英輔は席を立つと、その時またかの子が何か言つたとみえて客がどつと笑つたが、彼には最早それが怖ろしかつた。

小料理屋「長崎」を出ると、冷えきつた大陸の夜風が、頬を撫でゝ行つた。夜風が去つて行つた彼方には粘土でかためたやうな満洲家屋があつて、そのまた先きには高粱と、蒼白い月がある。

彼方から馬蹄がきこえ、それが忽然、五つ六つの影に變ると、この木關の町に一と息に飛びこんで來た。

みんな滿洲人か漢人らしかつたが、一人その中に外人が混つてゐた。勿論容貌が、それ程はつきり解つたわけでは無いのだけれど、馬に乗つてゐる姿でそれと解つた。

英輔とすれ違つて、その連中は後方『ホテル・ムーラン』にとまつたらしかつた。

みるともなしそれ等を見送つて、宿舍の方に行かうとすると、

『一寸、待つてよ、意地悪ね、そんなに、どん〱行つてしまつてさ』

追つて來た者がある、花柳かの子であつた。

英輔は、それを初めて會ふ者でもみてゐるやうにまじ〱みると、

『まあ、おつかない顔してゐるわね。國境警備隊の少尉さんて、みんなそんなおつかない顔をしなくちやいけないのかしら』

『君、冗談もいゝかげんにしたまへ』

『あら、驚いたの?』

白い歯をちらりとみせていたづらさうにかの子は首をひつこめた。

『高座からあんな事を言はれて驚かない者があるものか』

『あゝ、愉快々々愉快ぢやねえ』

男の口調でかの子はさう言つて面白さうにくす〱笑ふ。

『笑ひごとぢやない。軍服を着てゐる時だつたら尋常で濟まされない所だ』

『あーら、この人、本當に怒つてゐるわ。軍服を着てゐる時の貴男をつかまへてあんな事を言ふものですか』

『解るものか、一體、君と僕とはどんな關係にあるといふんだ。何もありやしないぢやないか。たゞ、去年國境の街で知つたといふそれだけぢやないか。君は軍人をみるといつもあの調子かい』

『ばかにしないでよ。あたしや、何も色狂人ぢやないんですからね』

今度はかの子の方がぶーつと頬をふくらました。

それから二人は暫く默つて歩いてゐたが、かの子がふと、

『今、アレクセイの奴、ホテルへ多勢連れて行つたけど今頃なんだらう』

『アレクセイつて何だ?』

『ロシヤ人よ。あたし、彼奴に黒河で會つた事あるんだけど、その時、彼奴つたら英國人だと言つてゐるの、英國の土木技師つてふれこみよ。臭いよ。どうも彼奴は臭い。一寸少尉さん、さう思はない?』

井出英輔少尉は默つて歩みを返すと、さつさとホテルの方へ歩き出した。

列車發着表

大連方面行
△大連行 前二時三十分 △奉天行 六時廿五分 △釜山行 八時 △奉天行 八時卅五分 △大連行 九時三十分 △營口行 十時三十分 △四平街行 十一時三十分 △奉天行 後一時五分 △大連行 一時四十分 △大連行 二時三十分 △大連行 三時廿五分 △四平街行 四時五十分 △釜山行 六時五十分 △四平街行 七時四十分 △大連行 九時四十分 △大連行 十一時十三分 △奉天行 十一時三十分

哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十二分 △德惠行 五時十五分 △哈爾濱行 六時三十分 △哈爾濱行 八時十分 △哈爾濱行 九時 △哈爾濱行 後十二時五十二分 △哈爾濱行 三時十五分 △哈爾濱行 五時三十分 △德惠行 七時十分 △哈爾濱行 十時卅五分 △牡丹江行 十一時四十五分

圖們方面行
△吉林行 前七時五分 △羅津行 八時卅五分 △圖們行 九時四十五分 △吉林行 後一時 △牡丹江行 三時二十分 △吉林行 七時廿五分 △清津行 十時五分

白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分 △白城子行 十時五十五分 △前郭旗行 後五時三十分

大連方面より
△大連發 前三時卅二分 △大連發 六時十八分 △奉天發 七時四十五分 △大連發 八時 △四平街發 八時四十六分 △四平街發 九時四十分 △四平街發 十時卅二分 △釜山發 十一時四十二分 △奉天發 後十二時三十分 △大連發 三時 △大連發 四時二十分 △大連發 五時二十分 △營口發 六時四十八分 △大連發 八時二十分 △奉天發 九時廿五分 △釜山發 九時四十五分 △奉天發 十一時三十分

哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分 △哈爾濱發 二時二十分 △牡丹江發 六時四十分 △哈爾濱發 前七時五十四分 △德惠發 十一時三十分 △哈爾濱發 後十二時五十分 △哈爾濱發 一時三十分 △哈爾濱發 三時十分 △哈爾濱發 六時四十分 △哈爾濱發 九時三十分 △哈爾濱發 十一時三十三分

圖們方面より
△清津發 前七時五十二分 △吉林發 十一時廿四分 △牡丹江發 後二時十分 △吉林發 五時廿一分 △圖們發 八時四十分 △羅津發 九時三十分 △吉林發 十一時十五分

白城子方面より
△前郭旗發 十二時一分 △白城子發 後六時卅二分 △白城子發 九時五分